



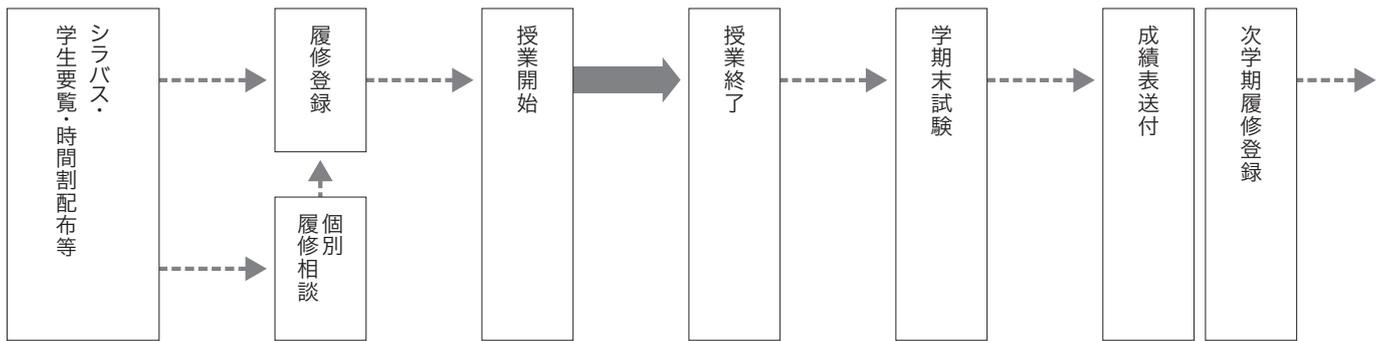
Chapter 2 学部教育

聖学院大学の学部教育の特色は、専門教育はもちろんのこと、どの学部学科に所属していても、各学部が提供する専門基礎科目を広く学んでいくことができますので、専門性と幅広い教養を身に付けることができますということです。

1年次には専任教員1人に対して10～13名の学生でアドバイザークラスが構成され、授業の履修の仕方や大学生活について助言を受けることができます。また1学科が100名という大きさと、授業も8割が50人以下クラスですので、教員と学生、あるいは学生同士がフレンドリーな雰囲気の中で学んでいます。その良さは専門教育を行うゼミや演習、実習にも引き継がれ、さらに卒業した後も盛んに交流が行われていますが、これも聖学院大学の誇る特色の一つです。

履修について

大学生活の流れ



時間割

大学生になると、自分の履修科目を自ら計画し、時間割をつくるのが出来ます。しかし、ただ好きなことや興味のあることだけを選択できるという訳ではありません。時間割を組む際には、いくつかの履修条件(ルール)があります。例えば、学科ごとに履修できる単位数の上限があり、それを超える履修はできません。また、科目によっては対象学年や履修順序が定められていることもあります。時間割を組む際は、これらのルールに注意して履修計画を立てなければなりません。なお、履修計画については個別相談も行っています。4年間の計画的な履修計画で充実した大学生活を送ることができるように万全のサポートを行っています。

時間割の組み方

①必修科目を入れる。

自分の学科・学年に該当する必修科目(卒業までに必ず単位修得しなければならない科目)の時間を確認します。その時間帯には他の科目を入れることはできません。

②選択科目を入れる。

必修科目に必要な時間以外の空き時間に選択科目を選択します。ここでは、他学科の授業を選択することも出来ますが、所属学科の専門科目の履修を優先させます。また、選択科目には、卒業に必要な選択必修科目もあるので注意が必要です。

単位

聖学院大学では大学設置基準に基づく単位制度を採用しています。「単位制」は、大学で開設されている授業から所定の科目を履修し、4年間の在学期間中に卒業に必要な単位を修得していく制度です。本学を卒業するためには、基礎科目・教養科目・専門科目等から最低、計124単位を修得する必要があります。そのため、計画的に単位修得をしなければなりません。履修した科目の単位を修得するためには、最低でも2/3以上の出席が必要条件となります。また、各科目ごとに課せられる試験を受験し、レポートをきちんと提出することも条件となっています。

履修登録

大学では、授業を履修するには、まずその科目を受講するための登録が必要です。各学期ごとに各自の履修計画に沿った科目を、指定された履修登録期間に登録します。聖学院大学の学生はWebを利用して登録を行っています。履修希望者の多い科目は人数制限を行う場合もあります。

セメスター制

聖学院大学では、1年を春学期(4~9月)と秋学期(10~3月)の2学期に分けて授業を行うセメスター制度を導入しています。各学期にそれぞれ履修登録・授業・試験・成績発表があります。

セメスター制では、1科目の授業が週2回行われることになります。そのため学生の1週間における学習科目数が減るので、1科目のために、より多くの時間とエネルギーを注ぐことができるようになり、学習効果が向上します。また、履修登録も1年に2回行うことになるので、柔軟性のある履修が可能になります。

さらに、海外の大学の授業周期と似た形態をとることになるので、留学などを考える学生にとっては留学先の事情に対応しやすいといった効果があげられます。

授業・試験・成績について

通常月曜から金曜は5限まで、土曜日は2限までの授業を各90分間で行います。火~金曜日は、全学礼拝が1限

月・土曜日(土曜は2限まで)		火~金曜日	
1限	8:40~10:10	1限	8:40~10:10
2限	10:20~11:50	礼拝	10:20~10:50
3限	12:50~14:20	2限	11:00~12:30
4限	14:30~16:00	3限	13:30~15:00
5限	16:10~17:40	4限	15:10~16:40
		5限	16:50~18:20

と2限の間に30分間あるため、月・土曜日の授業時間帯とは異なります。

試験は基本的に春学期・秋学期の学期末ごとに実施します。試験には教室で行われる「教場試験」の他にレポートの提出を試験に代える科目もあります。成績発表は年2回、学期ごとに成績通知表が学生に送付され、成績によっては不合格となり単位の修得ができない場合もあります。そのため、聖学院大学では学業結果を総合的に判断する成績評価制度を採用し、公平な成績評価を実施しています。

基礎科目

大学教育を受けるための基礎を養うとともに、
聖学院大学の理念の理解および実現への姿勢を整える科目群です。

基礎科目群は、基礎科目、英語科目、第二外国語科目、スポーツ科目、キリスト教関連科目その他からなっています。

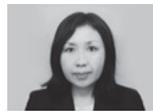
主な担当教員専門分野 ※ラーニングセンター、学生相談室の教員はP.59参照



特任講師
K. A. ヒル
Socio-Cultural Theory and
Cognitive Grammar



特任講師
島田 洋子
第二言語習得



特任講師
チェンバレン 暁子
第二言語習得・マルチメ
ディアを用いた英語教育



特任講師
メイス みよ子
第二言語習得



特任講師
棚橋 明美
第二言語としての日本語
教育



高大接続準備室
特任講師
久保 千一

開設科目

必修科目:◎ 必修選択科目:○ 選択科目:△

科目名	担当教員	必修/選択
基礎科目		
キリスト教概論A	石田 学/E.D.オズバーン/菊地 順/久保島 理恵/ 左近 豊/佐野 正子/田中 かおる/藤原 淳賀/ 柳田 洋夫/山ノ下 恭二	◎
キリスト教概論B	石田 学/E.D.オズバーン/菊地 順/久保島 理恵/ 左近 豊/佐野 正子/田中 かおる/藤原 淳賀/ 柳田 洋夫/山ノ下 恭二	◎
基礎教育入門(書き方)	新井 尚子/上嶋 康道/作田 奈苗/副田 恵/中 島 佐和子/松村 良	◎
基礎教育入門(話し方)	秋山 隆/岡部 晃彦/半谷 進彦/村田 昭	◎
情報リテラシー	竹井 潔	◎
情報基礎	鈴木 省吾/竹井 潔	◎
書き方表現応用講座	高桑 佳與子/松村 良	△
話し方表現応用講座	川野 一宇	△
話し方表現実践演習	岡部 晃彦	△
コンピュータ応用講座A	二神 常璽	△
コンピュータ応用講座B	二神 常璽	△
ITサポート講座	竹井 潔	△
英語科目		
ECA(Speaking) I (Super A)	J. T. 清水	◎
ECA(Speaking) I (Level A)	L.アーノルド/M. サベット/J. T. 清水/K. ヤブノ	◎
ECA(Speaking) I (Level B)	K. ヒル/K. ヤブノ	◎
ECA(Speaking) I (Level C/D)	チェンバレン 暁子/K. ヒル	◎
ECA(Speaking) II (All)	J. T. 清水/K. ヒル/K. ヤブノ	△
ECA(Speaking) II (All)	J. T. 清水/K. ヒル/K. ヤブノ	◎
ECA(Speaking) II (Super A)	M. サベット	◎
ECA(Speaking) II (Level A)	J. T. 清水	◎
ECA(Speaking) II (Level B)	K. ヒル	◎
ECA(Speaking) II (Level C)	チェンバレン 暁子	◎

科目名	担当教員	必修/選択
ECA(Cinema) I (Super A)	長崎 睦子	◎
ECA(Cinema) I	遠藤 由佳里/鈴木 政浩/チェンバレン 暁子/能 町 和子/メイス みよ子	◎
ECA(Cinema) I	島田 洋子/中川 英幸/吉牟田 聡美	△
ECA(Cinema) II (Super A)	島田 洋子	◎
ECA(Cinema) II	島田 洋子/中川 英幸/吉牟田 聡美	△
ECA(Cinema) II	長崎 睦子/能町 和子	◎
ECA(Cinema) III	メイス みよ子	△
ECA(Reading) I (Super A)	メイス みよ子	◎
ECA(Reading) I	遠藤 由佳里/中川 英幸	△
ECA(Reading) I	島田 洋子/鈴木 政浩/メイス みよ子/吉牟田 聡美	◎
ECA(Reading) I (ALL:Level A)	遠藤 由佳里/鈴木 政浩	△
ECA(Reading) I (ALL:Level A)	島田 洋子/森 容子	◎
ECA(Reading) I (ALL:Level B)	能町 和子/吉牟田 聡美	△
ECA(Reading) II (Super A)	メイス みよ子	◎
ECA(Reading) II	遠藤 由佳里/中川 英幸/メイス みよ子	◎
ECA(Reading) II	島田 洋子	△
ECA(Reading) II (ALL:Level A)	メイス みよ子/森 容子	◎
ECA(Reading) II (ALL:Level B)	島田 洋子/吉牟田 聡美	△
ECA(Communication) A	K. ヤブノ	△
ECA(Communication) B	K. ヤブノ	△
ECA(Culture)A	能町 和子	△
ECA(Culture)B	チェンバレン 暁子	△
ECA(Survival English)	L.アーノルド/J. T. 清水/チェンバレン 暁子/K. ヒル	△
ECA(Test English)A	島田 洋子/中川 英幸/メイス みよ子	◎
ECA(Test English)A	吉牟田 聡美	△
ECA(Test English)B	島田 洋子/中川 英幸/メイス みよ子	△

※1 科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。留学生用の科目は含みません。

※2 欧米文化学科のみ必修、他学科は選択科目。

科目名	担当教員	必修/選択
ECA(English Through Songs)A	L.アーノルド/チェンバレン 暁子	△
ECA(English Through Songs)B	チェンバレン 暁子/K.ヒル	△
ECA(Pleasure Reading)A	吉牟田 聡美	△
ECA(Pleasure Reading)B	吉牟田 聡美	△
ECA(Presentation English)	K.O.アングス	△
ECA(Business)A	チェンバレン 暁子	△
ECA(Business)B	チェンバレン 暁子	△
第二外国語I		
ドイツ語I(初級A)	小谷 哲夫/清水 威能子/宮崎 泰行	△
ドイツ語II(初級B)	清水 威能子/宮崎 泰行	△
フランス語I(初級A)	石田 明夫/塩谷 祐人/小室 廉太	△
フランス語II(初級B)	小室 廉太	△
スペイン語I(初級A)	越智 直子/宮内 ふじ乃	△
スペイン語II(初級B)	越智 直子	△
イタリア語I(初級A)	高津 美和	△
イタリア語II(初級B)	高津 美和	△
中国語I(初級A)	閻 子謙/新田 小雨子/福田 素子	△
中国語II(初級B)	閻 子謙/新田 小雨子/福田 素子	△
韓国語I(初級A)	奇 ジョンミン/金 三順/溝口 カブスン	△
韓国語II(初級B)	奇 ジョンミン/溝口 カブスン	△
スポーツ科目		
健康・体力づくり実習A	田村 達也/太田 涼/神田 良太郎/北澤 太野/関 一誠/鈴木 由美/梅津 迪子	△
健康・体力づくり実習B	田村 達也/太田 涼/神田 良太郎/北澤 太野/関 一誠/鈴木 由美/梅津 迪子	△
生涯スポーツ実習A	鈴木 由美/田村 達也/太田 涼/梅津 迪子/北澤 太野/関 一誠	△
生涯スポーツ実習B	鈴木 由美/田村 達也/太田 涼/梅津 迪子/北澤 太野/関 一誠	△
キリスト教関連科目		
聖書の世界A	左近 豊	△
聖書の世界B	左近 豊	△
神と人間A	野島 邦夫	△
神と人間B	野島 邦夫	△
イングリッシュ・バイブルA	E.D.オズバーン	△
イングリッシュ・バイブルB	E.D.オズバーン	△
聖書と現代	左近 豊	△
キリスト教と物語	藤原 淳賀	△
日本キリスト教史A	柳田 洋夫	△
日本キリスト教史B	柳田 洋夫	△
キリスト教とデモクラシー	姜 尚中	△
キリスト教と歴史形成A	石田 学	△
キリスト教と歴史形成B	石田 学	△
キリスト教と政治思想A	川添 美央子	△
キリスト教と政治思想B	川添 美央子	△
近代社会とピューリタニズムA	松谷 好明	△
近代社会とピューリタニズムB	松谷 好明	△
キリスト教と社会科学	松原 望	△
キリスト教と法	加藤 恵司	△
キリスト教と国際社会A	姜 尚中	△
キリスト教と国際社会B	早藤 昌浩	△
キリスト教と日本社会A	柳田 洋夫	△
キリスト教と日本宗教	濱田 辰雄	△
キリスト教と日本思想	濱田 辰雄	△
キリスト教信仰と文化	藤原 淳賀	△
キリスト教とアメリカ思想A	高橋 義文	△
キリスト教とアメリカ思想B	高橋 義文	△

科目名	担当教員	必修/選択
キリスト教とアメリカ文化A	森田 美千代	△
キリスト教とアメリカ文化B	森田 美千代	△
キリスト教とアジア文化A	高 萬松	△
キリスト教とアジア文化B	高 萬松	△
キリスト教と文学A	黒木 章	△
キリスト教と文学B	黒木 章	△
キリスト教と古典	原 一子	△
キリスト教と自然科学A	標 宣男	△
聖書の中の環境問題	村上 公久	△
キリスト教と音楽A	渡辺 善忠	△
キリスト教と音楽B	渡辺 善忠	△
キリスト教音楽史A	渡辺 善忠	△
キリスト教音楽史B	渡辺 善忠	△
キリスト教と福祉活動の実践A	吉岡 光人	△
キリスト教と福祉活動の実践B	吉岡 光人	△
キリスト教カウンセリング論	藤掛 明	△
キリスト教と心のケア	村上 純子	△
その他		
日本国憲法	伊藤 泰/武藤 健一/安原 陽平	△
被災地支援ボランティアA		△
被災地支援ボランティアB		△
被災地支援ボランティアC		△
アメリカ文化演習A	D.バーガー	△
アメリカ文化演習B	D.バーガー	△
オーストラリア文化演習	D.バーガー	△
カナダ文化演習	D.バーガー	△
海外文化演習		△

※科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。
 ※留学生用の科目は含みません。

教養科目

教養科目の目的は、本学のめざす人間形成に向けて幅広く深い教養を学ぶことにあります。所属する学部以外の科目群から選択し履修します。

教養科目は、A群(政経)、B群(欧米・日文)、C群(児童・人間福祉)からなっています。

開設科目

科目名	担当教員	必修/選択
A群		
政経	政治学	浅井 亜希/小畑 俊太郎/川添 美央子/張 殷珠/高橋 愛子/谷口 隆一郎/松尾 秀哉/森 達也/森分 大輔 △
	法学	伊藤 泰/奥貫 妃文/宮澤 弘/安原 陽平/渡辺 英人 △
	経済学	石部 公男/鈴木 真実哉/高橋 聡/谷 達彦/中野 宏/正上 常雄/由川 稔 △
	社会学	阿部 英之助/横山 寿世理/田中 俊之/新倉 貴仁/新津 尚子 △
環境学	村上 公久 △	
B群		
欧米	西洋史	小田原 琳/田中 史高/村瀬 天出夫/森 育文 △
	哲学	石田 安実/小林 剛/佐藤 啓介/高橋 章仁 △
	欧米文学	本田 貴久/三宅 美千代 △

※科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。

総合科目

学部教育の総仕上げとして、問題を総合的、思索的、批判的に掘り下げて考える力を養うことを目標とし、4年次に開講します。

聖学院大学の教育の理念や建学の精神にも関わり、

さらには大学院との接続を考慮した、より高度な、あるいは学際的な内容の科目です。

本科目群は必須のものではありませんが、それまでの聖学院大学における学びをより発展させたい場合や、大学院への進学を志す者はぜひ取得したい科目です。

開設科目

科目名	担当教員	必修/選択
経済学研究	柴田 武男	△
地球環境論研究	村上 公久	△
まちづくり論研究	平 修久	△
リスク科学論研究	標 宣男	△
欧米文化学特論	高橋 義文	△

※科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。

必修科目:◎ 必修選択科目:○ 選択科目:△

科目名	担当教員	必修/選択
日文	言語学	宮城 信 △
	文学	上宇都ゆりほ/中島 佐和子 △
	日本史	川崎 司/山田 康弘 △
	日本思想	清水 正之/村松 晋 △
文化学	坂巻 理恵子 △	
C群		
児童	演奏形式とその音楽	藤田 明 △
	児童教育学	永井 理恵子 △
	絵本文化	上原 理佳 △
人間福祉	福祉環境学	山田 義文 △
	心理学概論	吉田 沙蘭 △
	生命の科学	近藤 雅雄 △
	生理心理学 —心と身体の科学—	小川 時洋 △

必修科目:◎ 必修選択科目:○ 選択科目:△

科目名	担当教員	必修/選択
日本思想文化研究	清水 正之	△
児童教育学特論	永井 理恵子	△
高齢者保健福祉特論	古谷野 亘	△
児童福祉特論	中谷 茂一	△
発達心理学研究	池 弘子	△

政治経済学科

基本情報

- 開設年度 1988年
- 学生数 1年次 97名
2年次 107名
3年次 103名
4年次 124名
(男375名/女56名)
2012年5月1日現在

学科目標

5本の柱を土台とした、幅広い基礎知識と深い専門知識とを併せ持った人材を育成します。

政治・経済・法律・社会・経営の5本の柱に基づいた、領域横断的なカリキュラムと、徹底した少人数教育を通じて、一人ひとりの個性を伸ばします。広い視野と確かな専門性を備えた人材を育成します。

学生一人ひとりの個性に合った《就職力》と《仕事力》を育成します。

民間企業のほか、議員事務所やNPOなどを含む多彩な受け入れ先でのインターンシップによる、学生の適性発見と職業体験の機会を提供します。各人が「自分らしさ」を一番発揮できる仕事を見つけ出すことをサポートします。

資格取得希望者・大学院進学希望者を手厚くバックアップします。

中学・高校教員資格の取得を積極的に奨励し、秘書検定や簿記検定の受験指導も行います。また、大学院進学などを個別指導で支援します。

学科概要

政治、経済、法律、社会、経営の5つの柱から、自分の興味や将来の目標に応じて総合的に広く学ぶと同時に、専門領域を深く学びます。現代社会への多彩なアプローチを通じて、変化の激しいこの時代に必要な真の実践力＝「自由に考え、深く理解する力」を養います。

学びの支援体制

- インターンシップ
- 政経特論
- 海外研修
- アセンブリアワー
- 政経特区(マルチメディアカフェ)

将来の活躍分野

商社で働く/金融業界で働く/起業・会社を経営する
政治・経済・経営の知識を活用して、会社経営のしくみから世界の動向までを柔軟に把握。活動分野は多岐にわたります。

公務員になる/教員になる/NPOで働く
法律や社会学の学びを活かせる公務員のほか、教員や社会福祉主事任用資格などを取得すれば教育・福祉分野にも活躍の場が広がります。

マスコミ業界で活躍する/ジャーナリズムに関わる
大学の授業で養われる、社会を敏感に正しく読み解く力は、マスコミやジャーナリズム分野で求められる大切な能力です。

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許(地理・歴史、公民)
- 中学校教諭一種免許(社会)
- 図書館司書資格
- 学校図書館司書教諭資格
- 社会福祉主事任用資格
- 社会教育主事任用資格

専任教員一覧



学科長 教授
吉田 博司
日本政治史、
日本政治思想史



総合図書館長 教授
土方 透
理論社会学、リスク社会学、
社会システム理論



教授
秋吉 祐子
現代中国論、比較社会
政策論(食・農・環境関連)



教授
小川 洋
教育社会学、教育行政学、
カナダ教育



教授
加藤 恵司
法思想史、民法(家族法)



教授
後藤 兼一
経営管理、マネジメント、
経営倫理、経営情報、
経営システム



教授
柴田 武男
金融市場論



教授
鈴木 真実哉
金融論、経済学史



教授
村上 公久
森林資源学、森林水文学、
砂防工学、土壌浸食論、
環境保全論



教授
若松 昭子
図書館情報学、
情報メディア論



准教授
飯島 康夫
歴史地理学(地誌)、
ロシア地域研究



准教授
石川 裕一郎
憲法、フランス法



准教授
高橋 愛子
西洋政治思想史、
政治過程論



准教授
松尾 秀哉
比較政治学



准教授
森分 大輔
現代政治理論



准教授
横山 寿世理
自我的社会学、
記憶の社会学、社会学理論



特任講師
山田 ひとみ
会計学、簿記

主な開設科目【専門科目】

科目名	担当教員	必修/選択
専門基礎		
政治学	浅井 亜希/小畑 俊太郎/高橋 愛子/松尾 秀哉/森 達也/森分 大輔	◎
経済学	石部 公男/高橋 聡/谷 達彦/中野 宏/正上 常雄/由川 稔	◎
法学	奥貫 妃文/加藤 恵司/尋木 真也/宮澤 弘/安原 陽平	◎
社会学	阿部 英之助/鄭 鎬碩/田中 俊之/新倉 貴仁/新津 尚子/横山 寿世理	◎
キリスト教社会倫理A	山口 博	◎
キリスト教社会倫理B	山口 博	◎
キャリアデザインA	萬年山 啓	◎
キャリアデザインB	萬年山 啓	◎
環境学	村上 公久	△
政治学系		
Civilization & Environment	村上 公久	△
NPO・NGO論(国際協力)	林 明仁	△
環境保全論	村上 公久	△
行政学	鈴木 潔	△
公共政策論	鈴木 潔	△
国際政治論	秋吉 祐子	△
国際政治史	中村 文子	△
現代政治理論	森 達也	△
国際地域開発論	飯島 康夫	△
政治過程論	高橋 愛子	△
政治哲学	森分 大輔	△
地域圏研究(ロシア・東欧)	飯島 康夫	△
地域圏研究(アジアA)	秋吉 祐子	△
日本政治史	吉田 博司	△
日本政治思想史	吉田 博司	△
日本政治論	塚原 晴美	△
比較政治学	松尾 秀哉	△
平和学	小松崎 利明	△
都市化の地理学	飯島 康夫	△
法学系		
EU法	倉西 雅子	△
環境法	仲田 孝仁	△
行政法	仲田 孝仁	△
憲法(人権)	石川 裕一郎	△
憲法(統治)	松村 芳明	△
国際人権・人道法	小松崎 利明	△
国際法	山村 恒雄	△
法学特論(ジェンダー法)	武藤 健一	△
法思想史	加藤 恵司	△
民法A(総則・物権)	松谷 秀祐	△
民法B(債権)	松谷 秀祐	△
民法C(親族・相続)	加藤 恵司	△
法哲学	伊藤 泰	△
経済学系		
NPO・NGO論(非営利組織)	大高 研道	△
金融市場論A	柴田 武男	△
金融市場論B	柴田 武男	△
金融論	鈴木 真実哉	△
経済学史	鈴木 真実哉	△
経済政策	中野 宏	△
公的扶助論	宮寺 良光	△

科目名	担当教員	必修/選択
国際金融論	柴田 武男	△
国際経済論	茂木 創	△
財政学	正上 常雄	△
社会経済論	正上 常雄	△
社会保障論	高橋 聡	△
地域経済論	瀬名 浩一	△
日本経済論	大森 達也	△
マクロ経済学	石部 公男	△
ミクロ経済学	中野 宏	△
労働経済論	金子 良事	△
経営学系		
オペレーション・マネジメント	柴田 武男	△
会計学	成川 正晃	△
経営学	酒井 祐太郎	△
経営システム	後藤 兼一	△
経営情報	後藤 兼一	△
経営倫理	後藤 兼一	△
国際ビジネスの現場A	柴田 武男	△
国際ビジネスの現場B	柴田 武男	△
税務・会計入門	山田 ひとみ	△
組織行動論	小林 一之	△
簿記(初級)	澤村 孝夫/山田 ひとみ	△
簿記(中級)	山田 ひとみ	△
マーケティング論	T.アサモア	△
経営史	金子 毅	△
マネジメント	後藤 兼一	△
社会学系		
アイデンティティの社会学	横山 寿世理	△
異文化間コミュニケーション	小松崎 利明	△
家族社会学	中谷 茂一	△
現代社会学	新倉 貴仁	△
ジェンダー論(女性学)	田中 俊之	△
社会思想	土方 透	△
社会調査論	横山 寿世理	△
社会調査の実際	古谷野 亘	△
文化社会学	田中 佳	△
理論社会学	土方 透	△
関連科目		
インターンシップ(自主活動)	酒井 俊行/藤井 重隆	△
インターンシップI(事前学習)	酒井 俊行/藤井 重隆	△
インターンシップII(実習)	酒井 俊行/藤井 重隆	△
秘書学概論	森 久子	△
政治経済学特論A(自然を体験するA)	秋吉 祐子	△
政治経済学特論A(自然を体験するB)	秋吉 祐子	△
政治経済学特論A(メディア制作)	上田 信一郎	△
政治経済学特論A(財政学の探究)	谷 達彦	△
政治経済学特論A(企業経営を考える)	金子 毅	△
政治経済学特論A(経営学の可能性)	金子 毅	△
政治経済学特講(西洋政治思想講読A)	高橋 愛子	△
政治経済学特講(西洋政治思想講読B)	高橋 愛子	△
政治経済学特講(比較政治学)	松尾 秀哉	△

必修科目:◎ 必修選択科目:○ 選択科目:△

科目名	担当教員	必修/選択
政治経済学特講(消費社会論)	横山 寿世理	△
教職専門科目		
自然地理学概説	秋山 秀一	△
人文地理学概説	飯島 康夫	△
西洋史概説A	和田 光司	△
西洋史概説B	和田 光司	△
地誌学概説A	秋山 秀一	△
地誌学概説B	秋山 秀一	△
哲学概論	大賀 祐樹	△
東洋史概説A	赤坂 恒明	△
東洋史概説B	赤坂 恒明	△
日本史概説A	東島 誠	△
日本史概説B	東島 誠	△
倫理学概論	谷口 隆一郎	△
演習科目		
予備演習A	秋吉 祐子/飯島 康夫/後藤 兼一/柴田 武男/土方 透/村上 公久	◎
予備演習B	石川 裕一郎/加藤 恵司/高橋 愛子/松尾 秀哉/森分 大輔/横山 寿世理	◎
予備演習C	新井 尚子	◎
専門演習(アイデンティティの社会学)	横山 寿世理	○
専門演習(環境保全論)	村上 公久	○
専門演習(キリスト教社会倫理)	山口 博	○
専門演習(金融市場論)	柴田 武男	○
専門演習(経営管理)	後藤 兼一	○
専門演習(国際政治論)	秋吉 祐子	○
専門演習(政治過程論)	高橋 愛子	○
専門演習(政治哲学)	森分 大輔	○
専門演習(地域圏研究ロシア)	飯島 康夫	○
専門演習(日本政治思想史)	吉田 博司	○
専門演習(比較憲法)	松村 芳明	○
専門演習(比較政治学)	松尾 秀哉	○
専門演習(法思想史)	加藤 恵司	○
専門演習(理論社会学)	土方 透	○
卒業研究(アイデンティティの社会学)	横山 寿世理	○
卒業研究(環境保全論)	村上 公久	○
卒業研究(キリスト教社会倫理)	山口 博	○
卒業研究(金融市場論)	柴田 武男	○
卒業研究(経営管理)	後藤 兼一	○
卒業研究(国際政治論)	秋吉 祐子	○
卒業研究(政治過程論)	高橋 愛子	○
卒業研究(政治哲学)	森分 大輔	○
卒業研究(地域圏研究ロシア)	飯島 康夫	○
卒業研究(日本政治思想史)	吉田 博司	○
卒業研究(比較憲法)	石川 裕一郎	○
卒業研究(比較政治学)	松尾 秀哉	○
卒業研究(法思想史)	加藤 恵司	○
卒業研究(理論社会学)	土方 透	○
卒業研究(政治経済学)	田中 佳/土方 透	○

※科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。

コミュニティ政策学科

基本情報

- 開設年度 2000年
- 学生数 1年次 76名
2年次 99名
3年次 112名
4年次 115名
(男324名/女78名)
2012年5月1日現在

学科目標

公務員を目指す人を育てます。

学科独自の「公務員試験対策プログラム」をベースに、一般行政職（市役所他）・警察官・消防官などの公務員試験の合格をサポートします。

実行力のある企業人を育てます。

情報コミュニケーション技術（ICT）を身につけた、実践力のある企業人を育てます。

地域社会で活躍する人を育てます。

NPO・NGO活動などの多様な現場の体験を通じて、地域社会の活性化に貢献できる人材を育成します。

学科概要

人と人のつながりを基礎とする「コミュニティ」を行政、経営、コミュニケーションの3つの分野から幅広く学びます。これからの地域社会の活性化に必要とされる、問題提起・企画立案・情報発信の能力を養い、地域の人々とともに考え、行動できる人材の育成をします。

学びの支援体制

- コース制に基づく系統的履修
- インターンシップ
- アセンブリアワー
- 1年次からのゼミ
- NPO・NGOとの連携
- 就業力育成プログラム
- 公務員試験対策プログラム
(一般行政職・警察官・消防官)

将来の活躍分野

**公務員として働く/NPO・NGOで働く/
教育・福祉で活躍する**

行政に関する知識に加え、社会福祉主事任用資格などを取得すれば、行政やNPO・NGO、福祉などの分野から地域社会の発展に、貢献することができます。

**企業で活躍する/起業・会社経営する/
家業を大きくする**

経済・経営の知識を理論的・実践的に学ぶことで、会社経営、起業、家業を継ぐなど、経営者としての活躍が期待できます。

**情報関連分野で活躍する/IT起業家を目指す/
ITを経営に活かす**

パソコンの知識や技術を習得し、情報システムや情報通信ネットワーク、マルチメディアなども学べるので、情報関連分野への活躍の場が広がります。

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許
(地理・歴史、公民、情報)
- 中学校教諭一種免許(社会)
- 小学校英語指導者資格
※小学校英語指導者認定協議会
(J-SHINE)認定資格
- 日本語教師資格
※法的資格ではないが「日本語教員
養成課程」で必要科目を修得する
ことで修了証明書が取得可。
- 図書館司書資格
- 学校図書館司書教諭資格
- 社会福祉主事任用資格
- 社会教育主事任用資格

専任教員一覧



副学長 学部長 教授
標 宣男
安全性・リスク科学



大学・学部チャレン
基礎総合教育部長(春) 教授
菊地 順
キリスト教組織神学



学科長 教授
谷口 隆一郎
哲学、倫理学、政治哲学



教務部長 教授
大高 研道
NPO・社会的企業論、
地域社会教育論



就職部長 教授
平 修久
まちづくり、政策評価



教授
石部 公男
経済学、マクロ経済学、
中国経済事情、情報科学



教授
大森 達也
比較経済、日本経済



教授
瀬名 浩一
地域経済論、
コミュニティ・ビジネス論



准教授
川添 美央子
政治学、政治思想史



准教授
竹井 潔
情報倫理、情報教育、
経営情報



准教授
渡辺 英人
法学、法情報学、
行政学研究



助教
河島 茂生
情報学、メディア研究、
図書館情報学



助教
国分 道雄
情報処理、情報教育、
物理学



客員教授
大塚 健司
地域福祉、社会福祉



特任講師
内藤 みち
日本語言語学、対照言語学、
日本語教育、一般言語学



特任講師
鈴木 潔
行政学、地方自治



学科 GP 特任講師
酒井 俊行
インターンシップ論、中小企
業金融論、起業論、経営論



学科 GP 特任講師
藤井 重隆
就業力育成、
ビジネス一般

主な開設科目【専門科目】

科目名	担当教員	必修/選択
共通専門科目		
キリスト教社会倫理A	菊地 順	◎
キリスト教社会倫理B	菊地 順	◎
法学	伊藤 泰/奥貫 妃文/安原 陽平/渡辺 英人	◎
政治学	川添 美央子/張 殿珠/高橋 愛子/谷口 隆一郎	◎
経済学	大森 達也/鈴木 真実哉/由川 稔	◎
キャリアデザインA	上田 信一郎	◎
キャリアデザインB	上田 信一郎	◎
行政学	鈴木 潔	△
まちづくり学	平 修久	△
情報学	河島 茂生/国分 道雄	△
経営学	酒井 祐太郎	△
簿記(初級)	澤村 孝夫/山田 ひとみ	△
NPO・NGO論(非営利組織)	大高 研道	△
地域経済論	瀬名 浩一	△
コミュニケーション学	小笠原 尚宏	△
社会学	阿部 英之助/田中 俊之/新倉 貴仁/新津 尚子/横山 寿世理	△
環境学	村上 公久	△
ポランティア概論	川田 虎男	△
行政系統		
憲法(人権)	石川 裕一郎	△
憲法(統治)	松村 芳明	△
行政法	仲田 孝仁	△
政治過程論	高橋 愛子	△
公共哲学	谷口 隆一郎	△
公共政策論	鈴木 潔	△
地方自治法	鈴木 潔	△
財政学	正上 常雄	△
環境政策論	平 修久	△
社会保障論	高橋 聡/宮寺 良光	△
近代政治思想	川添 美央子	△
地域福祉	大塚 健司	△
公的扶助論	宮寺 良光	△
埼玉地域政策研究	大塚 健司	△
Civilization & Environment	村上 公久	△
経営系統		
ミクロ経済学	中野 宏	△
日本経済論	大森 達也	△
社会経済論	正上 常雄	△
管理学	竹井 潔	△
会計学	成川 正晃	△
ベンチャービジネス論	関水 信和	△
民法A(総則・物権)	松谷 秀祐	△
民法B(債権)	松谷 秀祐	△
民法C(親族・相続)	加藤 恵司	△
商法概論	佐藤 文彦	△
税法概論	山田 直夫	△
経済学史	鈴木 真実哉	△
金融論	鈴木 真実哉	△
金融市場論A	柴田 武男	△
金融市場論B	柴田 武男	△
コミュニティ・ビジネス論	瀬名 浩一	△
コミュニティ・ビジネスの現場	瀬名 浩一	△
地域ビジネスの現場	酒井 俊行	△
国際ビジネスの現場A	柴田 武男	△
国際ビジネスの現場B	柴田 武男	△
秘書学概論	森 久子	△
ビジネス実務	森 久子	△
商業経営論	市原 実	△
マネジメント	後藤 兼一	△
社会福祉施設経営論	榊 伴夫	△
FPA入門講座	江波戸 順史	△
コミュニケーション系統		
法政情報論	渡辺 英人	△
情報倫理	竹井 潔	△
情報処理	国分 道雄	△
情報システム論	国分 道雄	△
情報実務A	未定	△

※科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。

科目名	担当教員	必修/選択
情報実務B	未定	△
システム開発A	未定	△
システム開発B	未定	△
コンピュータ応用実習A	鈴木 省吾	△
コンピュータ応用実習B	二神 常爾	△
コンピュータ応用実習C	二神 常爾	△
情報検索演習	坂内 悟	△
情報通信ネットワーク	竹井 潔	△
情報リスク論	石部 公男/鈴木 省吾	△
マルチメディア論	河島 茂生	△
情報と職業	渡辺 英人	△
人間関係論	中嶋 勸子	△
社会心理学	山上 真貴子	△
理論社会学	土方 透	△
インターネット時代の情報資源活用	河島 茂生	△
関連科目		
倫理学概論	谷口 隆一郎	△
社会調査論	横山 寿世理	△
コミュニティとフィールドワーク	庄嶋 孝広	△
統計学	松原 望	△
インターンシップ(事前学習)	酒井 俊行/藤井 重隆	△
インターンシップII(実習)	酒井 俊行/藤井 重隆	△
インターンシップ(自主活動)	酒井 俊行/藤井 重隆	△
インディペンデント・スタディA		△
インディペンデント・スタディB		△
インディペンデント・スタディC		△
インディペンデント・スタディD		△
コミュニティ実習A		△
コミュニティ実習B		△
コミュニティ実習C		△
コミュニティ政策特論A(商学)	工藤 幸一	△
公務員講座(数的・判断推理)	谷口 隆一郎	△
公務員講座(人文・社会)	谷口 隆一郎	△
公務員講座(文章理解)	大槻 岳	△
公務員講座演習C(数的・判断推理)	谷口 隆一郎	△
公務員講座演習C(人文・社会)	鈴木 潔	△
公務員特講(自治体研究A)	猪狩 廣美	△
公務員特講(自治体研究B)	北川 嘉昭	△
公務員演習I	鈴木 潔	△
公務員演習II	鈴木 潔	△
公務員講座(専門A)	谷口 隆一郎	△
公務員講座(専門B)	谷口 隆一郎	△
生涯学習概論A	小池 茂子	△
生涯学習概論B	小池 茂子	△
社会教育計画A	小川 誠子	△
社会教育計画B	小川 誠子	△
社会教育課題研究A	小川 誠子	△
社会教育課題研究B	小川 誠子	△
現代社会と社会教育A	小池 茂子	△
現代社会と社会教育B	小池 茂子	△
社会教育施設論A	石川 昇	△
社会教育施設論B	石川 昇	△
教職専門科目		
日本史概説A	東島 誠	△
日本史概説B	東島 誠	△
西洋史概説A	和田 光司	△
西洋史概説B	和田 光司	△
東洋史概説A	赤坂 恒明	△
東洋史概説B	赤坂 恒明	△
自然地理学概説	秋山 秀一	△
人文地理学概説	飯島 康夫	△
地誌学概説A	秋山 秀一	△
地誌学概説B	秋山 秀一	△
哲学概論	大賀 祐樹	△
地誌学特講A	平 修久	△
地域圏研究(アジアA)	秋吉 祐子	△
地域圏研究(ロシア・東欧)	飯島 康夫	△

必修科目:◎ 必修選択科目:○ 選択科目:△

科目名	担当教員	必修/選択
演習科目		
予備演習A	大高 研道/大塚 健司/大森 達也/川添 美央子/国分 道雄/瀬名 浩一/渡辺 英人	◎
予備演習B	大高 研道/大塚 健司/大森 達也/川添 美央子/国分 道雄/瀬名 浩一/渡辺 英人	◎
予備演習C	上嶋 康道	◎
時事問題演習	森脇 健介/山本 祥弘	◎
図表理解(G)	森脇 健介/山本 祥弘	◎
専門演習I(法学)	渡辺 英人	○
専門演習II(法学)	渡辺 英人	○
専門演習I(まちづくり学)	平 修久	○
専門演習II(まちづくり学)	平 修久	○
専門演習I(コミュニティ・ビジネス論)	瀬名 浩一	○
専門演習II(コミュニティ・ビジネス論)	瀬名 浩一	○
専門演習I(公共哲学)	谷口 隆一郎	○
専門演習II(公共哲学)	谷口 隆一郎	○
専門演習I(キリスト教社会倫理)	菊地 順	○
専門演習II(キリスト教社会倫理)	菊地 順	○
専門演習I(政治学)	川添 美央子	○
専門演習II(政治学)	川添 美央子	○
専門演習I(情報倫理)	竹井 潔	○
専門演習II(情報倫理)	竹井 潔	○
専門演習I(地域社会論)	大高 研道	○
専門演習II(地域社会論)	大高 研道	○
専門演習I(日本経済論)	大森 達也	○
専門演習II(日本経済論)	大森 達也	○
専門演習I(情報処理)	国分 道雄	○
専門演習II(情報処理)	国分 道雄	○
専門演習I(情報学)	河島 茂生	○
専門演習II(情報学)	河島 茂生	○
専門演習(コミュニティ政策)	国分 道雄	○
卒業研究I(法学)	渡辺 英人	○
卒業研究II(法学)	渡辺 英人	○
卒業研究I(まちづくり学)	平 修久	○
卒業研究II(まちづくり学)	平 修久	○
卒業研究I(コミュニティ・ビジネス論)	瀬名 浩一	○
卒業研究II(コミュニティ・ビジネス論)	瀬名 浩一	○
卒業研究I(公共哲学)	谷口 隆一郎	○
卒業研究II(公共哲学)	谷口 隆一郎	○
卒業研究I(キリスト教社会倫理)	菊地 順	○
卒業研究II(キリスト教社会倫理)	菊地 順	○
卒業研究I(政治学)	川添 美央子	○
卒業研究II(政治学)	川添 美央子	○
卒業研究I(情報倫理)	竹井 潔	○
卒業研究II(情報倫理)	竹井 潔	○
卒業研究I(地域社会論)	大高 研道	○
卒業研究II(地域社会論)	大高 研道	○
卒業研究I(地域福祉)	大塚 健司	○
卒業研究II(地域福祉)	大塚 健司	○
卒業研究I(日本経済論)	大森 達也	○
卒業研究II(日本経済論)	大森 達也	○
卒業研究I(コミュニティ政策)	国分 道雄	○
卒業論文		

欧米文化学科

基本情報

■開設年度 1992年
 ■学生数 1年次 80名
 2年次 90名
 3年次 90名
 4年次 119名
 (男209名/女170名)
 2012年5月1日現在

学科目標

世界を舞台に活躍する国際人を育てます。

世界に様々なかたちでかかわって活躍できるような、行動力のある国際人を育てます。そして、自己を外へと表現し、責任ある主体としての職業人の育成をめざして、コミュニケーション力を育成します。キリスト教的精神を基盤にしつつ、欧米、さらには世界の異文化の知識や考え方を身につけることで、〈私〉に対する眼差しを広げるとともに、〈私とは異なる者〉に対する理解力を豊かにします。

海外で通用する職業人を育てます。

2008年度より海外企業インターンシップ、2011年度よりコミュニティ・カレッジ留学（授業を受けながら企業や幼稚園でのインターンシップが可能）をスタートさせ、語学研修とは異なる職業体験や実学的な学びの機会を提供しています。海外で英語を活かして働くことを具体的に考えるきっかけにもなります。

学科概要

欧米文化の共通の基礎になっているキリスト教文化を背景に、歴史、思想、言語を柱に広く学びます。国際社会のなかで求められる教養や語学力を身につけ、多様な文化圏の人々と自由にコミュニケーションできる能力を養います。

学びの支援体制

初年次教育

初年次の学生に「学び方」を丁寧に教えることを重視し、1年生必修の少人数ゼミを実施。社会に出てからも必要な「読む・考える・書く・調べる」能力を集中的に訓練します。

英語強化プログラム

少数精鋭の「特訓コース」を開設。4年間で長期留学や提携校の卒業資格取得、教員採用試験合格も目指せます。徹底した個別指導が特色。

将来の活躍分野

外資系企業で働く／商社で働く／海外で働く

ネイティブの先生による授業や留学の機会を通して、語学力を高め、海外の企業でインターンシップを体験すれば、海外や外資系企業での活躍も期待できます。

教員になる／児童英語指導者になる／大学院に進学する

中学・高校の英語教師、児童英語指導者、日本語教師などのほか、もっと学びを深めたい人には大学院進学という選択肢もあります。

流通・販売業界で働く／旅行業界で働く／出版業界で働く

取得可能なさまざまな資格や世界を見渡す視野と教養のおかげで一般企業での活躍が期待でき、欧米の文化や歴史・地理等の知識は旅行業界等で、翻訳や編集の知識は出版業界で活かすことができます。

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許（英語）
- 中学校教諭一種免許（英語）
- 小学校英語指導者資格
※小学校英語指導者認定協議会（J-SHINE）認定資格
- 日本語教師資格
※法的資格ではないが「日本語教員養成課程」で必要科目を修得することで修了証明書が取得可。
- 図書館司書資格
- 学校図書館司書教諭資格
- 社会福祉主事任用資格
- 社会教育主事任用資格

専任教員一覧



学部チャレン 教授
E. D. オズバーン
キリスト教系統的神学



学科長 教授
和田 光司
フランス近世史、
宗教改革史



基礎総合教育部長（秋） 教授
稲田 敦子
比較文化・
日英比較社会思想



国際部長 教授
D. パーガー
社会言語学、語用論



教授
K. O. アンダスン
英米文学（現代詩）及び
英米文化



教授
氏家 理恵
英米文学、映像文化、英米
文化（19世紀末～）



教授
加曾利 実
一般言語学（比較音声学、
比較統語論）、心理言語学、
言語教授法



教授
鹿瀬 颯枝
フランス文学、フランス演劇



教授
M. サベット
英語教育、海外留学におけ
る多文化スタディ



教授
柴田 史子
アメリカ研究（文化、社会、
宗教）、宗教学



准教授
佐藤 啓介
哲学、倫理学（現代フラン
ス・イタリア思想）、現代
ヨーロッパ文化論



准教授
長崎 睦子
応用言語学



准教授
東 仁美
小学校英語教育



特任講師
畠山 宗明
映像文化、
ポピュラー文化

主な開設科目【専門科目】

科目名	担当教員	必修/選択
基礎学		
キリスト教文化論A	E.D.オズバーン	◎
キリスト教文化論B	E.D.オズバーン	◎
基礎ゼミA	氏家 理恵/長崎 睦子/D.パーガー/畠山 宗明/和田 光司	◎
基礎ゼミB	佐藤 啓介/柴田 史子/畠山 宗明/東 仁美	◎
欧米文化入門	和田 光司	△
ヨーロッパ文化概論	原 一子	○
アメリカ文化概論	柴田 史子	○
哲学・思想		
哲学	石田 安実/小林 剛/佐藤 啓介/高橋 章仁	◎
グローバル化時代の倫理	佐藤 啓介	△
西洋思想史	原 一子	△
現代ヨーロッパ思想	佐藤 啓介	△
キリスト教史	片柳 榮一	△
キリスト教文化交流	小林 剛	△
Intercultural Communication between Japan & the U.S.A. A	E.D.オズバーン	△
アメリカ思想	柴田 史子	△
国際ボランティア入門A	金沢 はるえ	△
国際ボランティア入門B	金沢 はるえ	△
歴史		
西洋史	小田原 琳/田中 史高/村瀬 天出夫/森 育文	◎
歴史学概論	和田 光司	△
ヨーロッパ史(近・現代)	和田 光司	△
アメリカ史	柴田 史子	△
現代イタリアの社会と文化A	小田原 琳	△
現代イタリアの社会と文化B	小田原 琳	△
欧米文学	本田 貴久/三宅 美千代	◎
英米文学概論	富田 光明	△
ヨーロッパ文学史	富田 光明	△
フランス文学	鹿瀬 颯枝	△
英米文学	氏家 理恵	△
比較文学	氏家 理恵	△
英米児童文学	松本 祐子	△
ファンタジー論	松本 祐子	△
文化・芸術		
西洋美術史	瀧井 直子	△
西洋音楽A	稲垣 俊也	△
西洋音楽B	稲垣 俊也	△
異文化理解	稲垣 敦子	△
異文化間コミュニケーション	小松崎 利明	△
ドイツ文化	満留 伸一郎	△
フランス文化	鹿瀬 颯枝	△
アメリカ文化	増田 直子	△
イスラム文化A	赤坂 恒明	△
イスラム文化B	赤坂 恒明	△
Pop Culture	畠山 宗明	△
視覚文化	畠山 宗明	△
映像文化	氏家 理恵	△
欧米児童文化	上原 里佳	△
欧米家族文化	森 涼子	△
観光地理	秋山 秀一	△
言語		
現代英文法	小川 隆夫	△
英語音声学	加曾利 実	△
英語学概論	加曾利 実	△
言語学概論	D.パーガー	△
Speech & Debate A	M.サベット	△
Speech & Debate B	M.サベット	△
言語と社会	D.パーガー	△
心理言語学	川手 恩	△

科目名	担当教員	必修/選択
言語習得理論	長崎 睦子	△
教えるための英文法A	西野 孝子	△
教えるための英文法B	西野 孝子	△
児童英語教育(理論)	横田 玲子	△
児童英語教育(カリキュラム・デザイン)	東 仁美	△
児童英語教育(教材研究)	A.クラウス	△
児童英語教育(ワークショップA)	A.クラウス	△
児童英語教育(ワークショップB)	阿部 フォード恵子	△
児童英語教育(インターンシップI)	東 仁美	△
児童英語教育(インターンシップII)	東 仁美	△
映画を通して学ぶ文化と英語	中村 香代子	△
音楽を通して学ぶ文化と英語	K.O.アングスン/M.サベット	△
試験対策英語(英検準2級)	行森 まさみ	△
試験対策英語(英検2級)	行森 まさみ	△
就職に役立つ基礎英語	小川 隆夫	△
職場で役立つ基礎英語	東 仁美	△
Academic Listening & Speaking	E.D.オズバーン	○
College Reading Skills	M.サベット	○
College Writing Skills	K.O.アングスン	○
TOEFL A	中村 香代子	○
TOEFL B	中村 香代子	○
TOEIC A	中村 香代子	○
TOEIC B	中村 香代子	○
フランス語(総合)	石田 明夫/塩谷 祐人/小室 廉太	△
フランス語研究A	鹿瀬 颯枝	△
フランス語コミュニケーションA(総合)	F.ルテュール	○
フランス語コミュニケーションB(総合)	F.ルテュール	○
ドイツ語(総合)	小谷 哲夫/清水 威能子	△
関連科目		
流通・販売・経営論	山本 俊明	△
レポート作成法A	和田 光司	△
インディペンデント・スタディA		
インディペンデント・スタディB		
インディペンデント・スタディC		
インディペンデント・スタディD		
海外研修A		
海外研修B		
海外研修C		
海外研修D		
大学院共通科目		
欧米文化学特論	高橋 義文	△
英語講読A	高橋 義文	△
ドイツ語講読A	原 一子	△
ドイツ語講読B	片柳 榮一	△
フランス語講読A	鹿瀬 颯枝	△
ラテン語A	片柳 榮一	△
ラテン語B	片柳 榮一	△
演習科目		
専門演習(現代ヨーロッパ事情)I	佐藤 啓介	○
専門演習(現代ヨーロッパ事情)II	佐藤 啓介	○
専門演習(ヨーロッパ史)I	和田 光司	○
専門演習(ヨーロッパ史)II	和田 光司	○
専門演習(フランス文学)I	鹿瀬 颯枝	○

必修科目:◎ 必修選択科目:○ 選択科目:△

科目名	担当教員	必修/選択
専門演習(フランス文学)II	鹿瀬 颯枝	○
専門演習(英米文学)I	氏家 理恵	○
専門演習(英米文学)II	氏家 理恵	○
専門演習(Pop Culture)I	K.O.アングスン	○
専門演習(Pop Culture)II	K.O.アングスン	○
専門演習(アメリカ文化)I	柴田 史子	○
専門演習(アメリカ文化)II	柴田 史子	○
専門演習(比較文化)I	福田 敦子	○
専門演習(比較文化)II	福田 敦子	○
専門演習(言語と社会)I	D.パーガー	○
専門演習(言語と社会)II	D.パーガー	○
専門演習(英語学)II	加曾利 実	○
専門演習(外国語教授法)I	長崎 睦子	○
専門演習(外国語教授法)II	長崎 睦子	○
専門演習(児童英語教育)I	東 仁美	○
専門演習(児童英語教育)II	東 仁美	○
卒業研究(キリスト教文化)II	菊地 順	○
卒業研究(現代ヨーロッパ事情)I	佐藤 啓介	○
卒業研究(現代ヨーロッパ事情)II	佐藤 啓介	○
卒業研究(ヨーロッパ史)I	和田 光司	○
卒業研究(ヨーロッパ史)II	和田 光司	○
卒業研究(フランス文学)I	鹿瀬 颯枝	○
卒業研究(フランス文学)II	鹿瀬 颯枝	○
卒業研究(英米文学)I	氏家 理恵	○
卒業研究(英米文学)II	氏家 理恵	○
卒業研究(Pop Culture)I	K.O.アングスン	○
卒業研究(Pop Culture)II	K.O.アングスン	○
卒業研究(アメリカ文化)	柴田 史子	○
卒業研究(比較文化)II	福田 敦子	○
卒業研究(言語と社会)I	D.パーガー	○
卒業研究(言語と社会)II	D.パーガー	○
卒業研究(外国語教授法)I	長崎 睦子	○
卒業研究(外国語教授法)II	長崎 睦子	○
卒業研究(児童英語教育)I	東 仁美	○
卒業研究(児童英語教育)II	東 仁美	○
卒業研究(英語学)II	加曾利 実	○
卒業論文		

※科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。

履修について
基礎科目
教養総合科目
政治経済学科
「L」/「H」/「E」
政策学科
欧米文化学科
日本文化学科
児童学科
こども心理学科
人間福祉学科
資格関連科目
学部のほか
大学院

日本文化学科

基本情報

- 開設年度 1998年
- 学生数 1年次 91名
2年次 93名
3年次 104名
4年次 141名
(男251名/女178名)
2012年5月1日現在

学科目標

- 自分に秘められた才能と出会える多彩なカリキュラムを設置し、少人数の教育によって、その能力の開発に努めます。
- 日本語表現のエキスパートとして、社会で活躍できる人材を育成します。
- 教員志望、司書教諭志望者には、十分な支援体制を整え、現役での教員採用試験合格を目指します。
- 日本文化学科として学会誌を毎年発行しており、優れた卒業論文を活字化するなど、大学院進学に向けた、より専門的な指導も行います。

学科概要

日本文化をグローバルな視点から捉え直すことを目的に文学・語学、歴史・思想、文化論・比較文化の3つを柱に多面的に学びます。伝統文化だけでなく、ポップカルチャーなどの現代若者文化も探求します。

学びの支援体制

- 日本語表現法
- 日本語に強い人材の育成
- アセンブリアワーにおける多彩なプログラム
- 韓国を中心とした海外文化研修
- 日本文化探訪ツアー
- 教員採用試験突破システム

将来の活躍分野

- 一般企業で働く/公務員になる
グローバルな視点で日本を捉える能力と、しっかりとした日本語能力を持つことで、一般企業の社員や公務員としての活躍が期待されます。
- 国語科教員になる/日本語教師になる/
国際・文化交流機関で働く
国語科の中学・高校教員、国内外で求められている日本語教師など、日本語や日本文化の魅力を教え伝える人材として活躍できます。
- 図書館で働く/出版社で働く/IT・メディア業界で働く
大学で日本の文化・文学・言語を多角的・専門的に学んだ経験を活かせる場として、公立・私立の図書館やメディア業界があります。

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許(国語)
- 中学校教諭一種免許(国語)
- 図書館司書資格
- 学校図書館司書教諭資格
- 日本語教師資格
※法的資格ではないが「日本語教員養成課程」で必要科目を修得すると修了証明書が取得可。
- 社会福祉主事任用資格
- 社会教育主事任用資格
- 小学校英語指導者資格
※小学校英語指導者認定協議会(J-SHINE)認定資格

専任教員一覧



学部長 教授
清水 正之
倫理学、日本倫理思想史、生命倫理



学部副チャプレン 准教授
柳田 洋夫
日本倫理思想史、キリスト教倫理、日本プロテスタント思想史



学科長 教授
清水 均
日本近現代文学、日本近現代文化



広報部副部長 准教授
熊谷 芳郎
国語科教育



教授
川口 さち子
日本語教育(教授法、教師養成、文法指導)、対照研究(日仏・日中・日韓)



教授
川崎 司
日本プロテスタント史



教授
黒木 章
日本近代文学



教授
東島 誠
歴史学、政治思想史



准教授
小林 茂之
歴史言語学、理論言語学、言語とこころの哲学



准教授
濱田 寛
平安朝日本漢文学、和漢比較文学



准教授
村松 晋
近代日本思想史、精神史



助教
菊池 有希
比較文学、比較文化



助教
黒崎 佐仁子
日本語教育、多文化共生

主な開設科目【専門科目】

科目名	担当教員	必修/選択
専門基礎科目		
キリスト教文化論A	柳田 洋夫	◎
キリスト教文化論B	柳田 洋夫	◎
ライフデザイン・良く生きるA	小林 茂之/清水 均	◎
ライフデザイン・良く生きるB	柳田 洋夫	◎
日本語表現法①	菊池 有希/坂巻 理恵子/副田 恵/中島 佐和子/松村 良	◎
日本語表現法②	菊池 有希/北村 淳子/副田 恵/松村 良	◎
日本語学概説	小林 茂之	○
日本文学概説	黒木 章	○
日本史概説A	東島 誠	○
日本史概説B	東島 誠	○
日本語教育概論	北村 淳子	○
古典読解A	網本 尚子	○
古典読解B	網本 尚子	○
近代文学読解	菊池 有希	△
日本思想入門	村松 晋	○
日本文化入門	寺田 詩麻	○
日本思想概説	清水 正之	○
関連文化	村松 晋	○
比較文化概論	菊池 有希	○
教えるための現代文A	前田 潤	△
教えるための現代文B	前田 潤	△
教えるための古典Ⅰ	有馬 義貴/濱田 寛	△
教えるための古典Ⅱ	有馬 義貴/濱田 寛	△
教えるための古典Ⅲ	有馬 義貴/濱田 寛	△
教えるための古典Ⅳ	有馬 義貴/濱田 寛	△
文化論・比較文化系		
日本の演劇(中世・近世)	寺田 詩麻	△
日本の美術	佐伯 英里子	△
日本の音楽A	鈴木 英一	△
日本の音楽B	鈴木 英一	△
日本の民俗	及川 高	△
日本のポップ・カルチャー	清水 均	△
映像と文化A	山中 剛史	△
映像と文化B	山中 剛史	△
書道(初級)	小室 陽子	△
書道(中級)	小室 陽子	△
異文化間コミュニケーション	小松崎 利明	△
比較文学	氏家 理恵	△
文化人類学	高橋 絵里香	△
海外文化交流研修(アジア)B	溝口 カブスン/村松 晋/柳田 洋夫	△
韓国文化演習	清水 正之	△
多文化共生演習	黒崎 佐仁子	△
文化とグローバル化	菊池 有希	△
文化交流史(アジアと日本)A	濱田 寛	△
日本事情(文化)	内藤 みち	△
日本文化特殊講義	清水 均	○
比較文化特殊講義②	菊池 有希	○
Intercultural Communication between Japan & the U.S.A. A	E.D.オズバーン	△
文学・語学系		
日本文学史(上代・中古)	松本 麻子	△
日本文学史(中世・近世)	家永 香織	△
日本文学史(近現代)	前田 潤	△
日本文学研究と批評(古典①)	高桑 佳與子	△
日本文学研究と批評(古典②)	松本 麻子	△
日本文学研究と批評(古典③)	上宇都ゆりほ	△
日本文学研究と批評(近現代①)	佐藤 ゆかり	△

※科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。

科目名	担当教員	必修/選択
日本文学研究と批評(近現代②)	前田 潤	△
日本文学研究と批評(近現代③)	熊谷 芳郎	△
児童文学	藤田 のぼる	△
言語文化論	小林 茂之	△
言語学概論	D. バーガー	△
心理言語学	川手 思	△
古典日本語Ⅰ	上宇都ゆりほ	△
古典日本語Ⅱ	高桑 佳與子	△
中国文学	濱田 寛	△
日本語表現法(ディベート)Ⅰ	瀬能 和彦	△
日本語表現法(ディベート)Ⅱ	瀬能 和彦	△
日本語学(文法)A	黒崎 佐仁子	△
日本語学(文法)B	黒崎 佐仁子	△
日本語学(音声・音韻)A	中川 千恵子	△
日本語学(音声・音韻)B	中川 千恵子	△
言語生活	内藤 みち	△
韓国語コミュニケーションA	溝口 カブスン	△
韓国語コミュニケーションB	金 三順	△
中国語コミュニケーションA	閻 子謙	△
中国語コミュニケーションB	福田 素子	△
日本語教授法講義	川口 さち子	△
日本語教授法演習	木原 郁子	△
日本語教育実習	川口 さち子	△
日本語学特殊講義	宮城 信	○
日本語教材・教具論	作田 奈苗	○
言語と社会	D. バーガー	△
日本文学特殊講義①	家永 香織	○
日本文学特殊講義②	前田 潤	○
言語学特殊講義	鈴木 省吾	○
歴史・思想系		
日本史の研究(古代史特論)	稲田 奈津子	△
日本史の研究(中世史特論)	東島 誠	△
日本史の研究(近世史特論)	上安 祥子	△
日本史の研究(近代史特論)	川崎 司	△
日本史の研究(現代史特論)	川崎 司	△
日本史の研究(キリスト教史特論)	川崎 司	△
歴史と文化	東島 誠	△
歴史と社会	川崎 司	△
文化交流史(アジアと日本)A	濱田 寛	△
文化交流史(欧米と日本)	黒木 章	△
日本の思想(儒教)	上安 祥子	△
日本の思想(仏教)	高山 秀嗣	△
日本の思想(キリスト教)	村松 晋	△
日本文学の中のキリスト教A	佐藤 ゆかり	△
日本文学の中のキリスト教B	佐藤 ゆかり	△
比較宗教学	芦名 裕子	△
女性学	藤田 和美	△
こどもと文化	寺崎 恵子	△
地域と文化	渡辺 正人	△
中国思想	大坊 真伸	△
日本史特殊講義	東島 誠	○
日本思想特殊講義	村松 晋	○
応用科目		
出版と編集	山本 俊明	△
伝統芸能B	茂山 千三郎	△
文芸(創作)	藤田 のぼる	△
放送文化	川野 一宇	△
ナレーション	川野 一宇	△
修了科目		
日本文化総論A	清水 正之	△
卒業論文		

必修科目:◎ 必修選択科目:○ 選択科目:△

科目名	担当教員	必修/選択
演習科目		
専門演習Ⅰ(言語②)	川口 さち子	○
専門演習Ⅰ(言語③)	黒崎 佐仁子	○
専門演習Ⅰ(比較文化②)	菊池 有希	○
専門演習Ⅰ(比較文化③)	濱田 寛	○
専門演習Ⅰ(文学②)	渡辺 正人	○
専門演習Ⅰ(文学③)	黒木 章	○
専門演習Ⅰ(歴史・思想①)	東島 誠	○
専門演習Ⅰ(歴史・思想②)	川崎 司	○
専門演習Ⅰ(歴史・思想③)	清水 正之	○
専門演習Ⅰ(歴史・思想④)	村松 晋	○
専門演習Ⅰ(歴史・思想⑤)	柳田 洋夫	○
専門演習Ⅰ(文化③)	清水 均	○
専門演習Ⅰ(文化④)	熊谷 芳郎	○
専門演習Ⅱ(言語②)	川口 さち子	○
専門演習Ⅱ(言語③)	黒崎 佐仁子	○
専門演習Ⅱ(比較文化 アジア②)	濱田 寛	○
専門演習Ⅱ(比較文化 欧米)	菊池 有希	○
専門演習Ⅱ(古典文学②)	渡辺 正人	○
専門演習Ⅱ(近現代文学①)	黒木 章	○
専門演習Ⅱ(歴史①)	東島 誠	○
専門演習Ⅱ(歴史②)	川崎 司	○
専門演習Ⅱ(思想①)	清水 正之	○
専門演習Ⅱ(思想②)	村松 晋	○
専門演習Ⅱ(思想③)	柳田 洋夫	○
専門演習Ⅱ(近現代文化①)	清水 均	○
専門演習Ⅱ(近現代文化②)	熊谷 芳郎	○
卒業研究(言語①)Ⅱ	小林 茂之	○
卒業研究(言語②)Ⅰ	川口 さち子	○
卒業研究(言語②)Ⅱ	川口 さち子	○
卒業研究(言語③)Ⅰ	黒崎 佐仁子	○
卒業研究(比較文化 アジア①)Ⅱ	渡辺 正人	○
卒業研究(比較文化 アジア②)Ⅰ	濱田 寛	○
卒業研究(比較文化 アジア②)Ⅱ	濱田 寛	○
卒業研究(比較文化 欧米)Ⅰ	菊池 有希	○
卒業研究(古典文学②)Ⅰ	渡辺 正人	○
卒業研究(古典文学②)Ⅱ	渡辺 正人	○
卒業研究(近現代文学①)Ⅰ	黒木 章	○
卒業研究(近現代文学①)Ⅱ	黒木 章	○
卒業研究(歴史①)Ⅰ	東島 誠	○
卒業研究(歴史①)Ⅱ	東島 誠	○
卒業研究(歴史②)Ⅰ	川崎 司	○
卒業研究(歴史②)Ⅱ	川崎 司	○
卒業研究(思想①)Ⅰ	清水 正之	○
卒業研究(思想①)Ⅱ	清水 正之	○
卒業研究(思想②)Ⅰ	村松 晋	○
卒業研究(思想②)Ⅱ	村松 晋	○
卒業研究(日本文化)Ⅱ	村松 晋	○
卒業研究(思想③)Ⅰ	柳田 洋夫	○
卒業研究(思想③)Ⅱ	柳田 洋夫	○
卒業研究(近現代文化①)Ⅰ	清水 均	○
卒業研究(近現代文化①)Ⅱ	清水 均	○
卒業研究(近現代文化②)Ⅰ	熊谷 芳郎	○
卒業研究(近現代文化②)Ⅱ	熊谷 芳郎	○
教職演習A	濱田 寛	△
教職演習B	濱田 寛	△

履修について
基礎科目
教養総合科目
政治経済学科
「ミニミニ」
政策学科
欧米文化学科
日本文化学科
児童学科
こども心理学科
人間福祉学科
資格関連科目
学部のほか
大学院

児童学科

基本情報

- 開設年度 1992年
- 学生数 1年次 110名
2年次 114名
3年次 116名
4年次 113名
(男171名/女282名)
2012年5月1日現在

学科目標

言葉にできない子どもの思いに寄り添いながら、よりよい人間社会を築いていける人を育てます。

保育士資格、幼稚園教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状を取得し、実際に子どもとその家族のよきパートナーとなれる人を育てます。

児童学を通じて培った、人と関わる質の高い能力を用いて企業で活躍する人材を育てます。

学科概要

保育・教育、心理、文化、福祉、キリスト教教育の5領域から児童学を学び、人間として育つことについて深く考えます。小学校教諭、幼稚園教諭、保育士の資格取得に向けた専門性を養うとともに、子どもと大人との関係を探求する力を育てます。

具体的数値目標

- 保育士資格取得者・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 100名
 - 幼稚園教諭一種免許状取得者・・・・・・・・・・ 100名
 - 小学校教諭一種免許状取得者・・・・・・・・・・ 50名
- ※幼稚園、保育所を含む児童福祉施設への就職志望者の就職率100%の実績があります。 ※2011年度の児童学科卒業生の中から、23名が小学校の教壇に立つことになりました。(臨時採用含む)

学びの支援体制

- 保育実習
- 教育実習
- 教職演習
(教員採用試験対策講座)
- アセンブリアワー
- 海外実習(SAINTS)
- おもちゃインストラクター養成講座

将来の活躍分野

小学校教諭になる/幼稚園教諭になる
免許を取得し、採用試験に合格すれば、全国各地の小学校や幼稚園、認定こども園などで教諭として活躍できます。

保育士になる/福祉施設で働く/公務員になる
保育士資格を取得すれば保育所や児童養護施設、知的障害児施設などの児童福祉施設や、認定こども園など、さまざまな保育・福祉の場で活躍できます。

一般企業で働く
おもちゃ業界や子ども服業界をはじめ、一般企業で子どもに関わる業界や分野への就職が期待されます。

取得可能な資格

- 小学校教諭一種免許状
 - 幼稚園教諭一種免許状
 - 保育士資格
 - 学校図書館司書教諭資格
- 【場合によっては取得可能な資格】
- 小学校英語指導者資格※
 - ※小学校英語指導者認定協議会(J-SHINE)認定資格
 - 日本語教師資格
 - 図書館司書資格
 - 社会教育主任任用資格
 - 社会福祉主任任用資格
 - おもちゃインストラクター※
 - ※NPO法人日本グッド・トイ委員会認定資格

専任教員一覧



学科長・みどり幼稚園長 教授
村山 順吉
ピアノ演奏、音楽創造論、音楽教育学



学科長代行兼副学科長 教授
田澤 薫
児童学、児童福祉



教授
石津 靖大
教育学(日本教育史)



教授
喜田 敬
フラインアート



教授
永井 理恵子
幼児教育学、幼稚園教育実践史、近代日本学校建築史



教授
藤田 明
声楽、歌唱表現法、ヴォイストレーニング



教授
松本 祐子
児童文学、英文学



准教授
川瀬 徳孝
幼児教育、保育実践論



准教授
小池 茂子
生涯学習、社会教育



准教授
船田 信昭
小学校教育実習



専任講師
佐藤 千瀬
異文化間教育、幼児教育



助教
寺崎 恵子
教育学、教育文化



特任講師
佐藤 逸子
算数教育



特任講師
市村 和子
国語科教育、道徳教育



特任講師
川瀬 敏行
初等社会科教育、教育課程論



特任講師
坂本 佳代子
障害児保育



特任講師・みどり幼稚園 園長補佐
佐治 由美子
保育学

主な開設科目【専門科目】

科目名	担当教員	必修/選択
共通基本科目		
キリスト教人間学A	佐野 正子	◎
キリスト教人間学B	佐野 正子	◎
児童学概論	田澤 薫	◎
教職基礎	加藤 実三	△
教職演習A	石津 靖大	△
教職演習B	石津 靖大	△
教職演習C	石津 靖大	△
教職演習D	石津 靖大	△
教職演習E	船田 信昭	△
教職演習F	船田 信昭	△
教職演習G	船田 信昭	△
人間福祉の探求	古谷野 亘	△
海外実習(SAINTS)	村山 順吉	△
フィールドワーク	相川 徳孝/ 市村 和子/ 海津 敦子/ 松本 祐子/ 村山 順吉	△
児童学海外研修	村山 順吉	△
児童文化系統		
児童文化論A	田澤 薫	◎
児童文化論B	寺崎 恵子	◎
絵本文化論	上原 里佳	△
英米児童文学	松本 祐子	△
ファンタジー論	松本 祐子	△
おもちゃ論	是澤 優子	△
英語コミュニケーション	シアーノルド	△
英語圏児童文学講読	松本 祐子	△
児童英語教材研究A	東 仁美	△
児童英語教材研究B	小川 隆夫	△
異文化間教育	佐藤 千瀬	△
心理学系統		
教育心理学	小山 義徳	◎
教育心理学特論	未定	△
発達心理学	徳井 千里	◎
教育相談 (カウンセリングを含む。)	山田 麻有美	△
教育学系統		
教育原理	寺崎 恵子	◎
児童教育学	永井 理恵子	◎
キリスト教教育論A	森田 美千代	△
キリスト教保育論	田中 かつお	△
教育社会学	小川 洋	△
日本教育史	石津 靖大	△
社会教育論A	小池 茂子	△
社会教育論B	小池 茂子	△
現代社会と社会教育A	小池 茂子	△
現代社会と社会教育B	小池 茂子	△
社会福祉	大塚 健司	△
相談援助	笹淵 悟	△
児童家庭福祉	田澤 薫	△
保育原理	寺崎 恵子	△
社会的養護	坂本 佳代子	△
乳児保育A	岸澤 藤子	△
乳児保育B	田村 すずか	△
社会的養護内容	笹淵 悟	△
保育相談支援	上野 直子	△
保育相談支援実践論	相川 徳孝	△
障害児保育A	坂本 佳代子	△
障害児保育B	石川 由美子	△
子どもの保健A	小林 京子	△
子どもの保健B	平田 倫生/ 平田 美佳	△
子どもの保健演習	福田 里美	△
子どもの食と栄養A	菅原 歩美	△
子どもの食と栄養B	菅原 歩美	△
地域福祉論	牛津 信忠	△
教育関連科目		
児童文学	小室 陽子/ 松本 祐子	△
社会	川瀬 敏行	△
算数	佐藤 逸子	△
生活	船田 信昭	△
家庭	馬場 由子	△

科目名	担当教員	必修/選択
音楽・器楽E	池上 真理子/ 笠井 かほる/ 阪 まどか/ 渋谷 みどり/ 島崎 美知子/ 塚原 晴美/ 矢持 真希子	△
音楽・器楽F	池上 真理子/ 笠井 かほる/ 阪 まどか/ 渋谷 みどり/ 島崎 美知子/ 塚原 晴美/ 矢持 真希子	△
音楽・声楽	藤田 明	△
音楽・合奏指導G	東海 千浪/ 村山 良介/ 山田 裕治	△
音楽・合奏指導H	東海 千浪/ 村山 良介/ 山田 裕治	△
音楽・ハンドベルC	本田 晃	△
音楽・ハンドベルD	本田 晃	△
図画工作	喜田 敬/ 柴田 和豊/ 山領 直人	△
体育	鈴木 明/高橋 進	△
音楽A	山田 裕治	△
音楽B	藤田 明/星野 直子	△
教師論(小)	小川 隆夫	△
教師論(幼保)	佐藤 千瀬	△
保育実践演習	石津 靖大/ 小池 茂子	△
教育・保育課程論	相川 徳孝	△
保育内容総論	野尻 裕子	△
保育内容の研究・健康	鈴木 明	△
保育内容の研究・人間関係	横井 紘子	△
保育内容の研究・環境	永井 理恵子	△
保育内容の研究・言葉	石川 由美子	△
保育内容の研究・表現A	相川 徳孝	△
保育内容の研究・表現B	柴田 和豊	△
幼児指導法の研究	佐藤 千瀬	△
教育課程論	川瀬 敏行	△
初等国語科教育法	市村 和子	△
初等社会科教育法	川瀬 敏行	△
算数科教育法	小関 照純	△
生活科教育法	船田 信昭	△
音楽科教育法	村山 順吉	△
図画工作科教育法	柴田 和豊	△
家庭科教育法	馬場 由子	△
体育科教育法	鈴木 直樹	△
道徳教育の研究	市村 和子	△
特別活動の理論と方法	阿久戸 多喜子/ 小池 茂子	△
教育方法論	篠原文陽児	△
生徒指導論 (進路指導を含む。)	小川 隆夫	△
基礎実習	相川 徳孝/市村 和子/佐治 由美子	△
幼稚園教育実習	相川 徳孝/ 佐治 由美子	△
保育実習	坂本 佳代子/ 佐治 由美子/ 田澤 薫	△
保育実習A	佐藤 千瀬	△
保育実習B	坂本 佳代子	△
小学校教育実習	市村 和子/川瀬 敏行/船田 信昭	△
介護等体験及び 事前事後指導	高山 法子/ 山口 圭	△
学校経営と学校図書館	斉藤 規	△
学校図書館メディアの構成	若松 昭子	△
学習指導と学校図書館	米谷 茂則	△
読書と豊かな人間性	斉藤 規	△
情報メディアの活用	河島 茂生	△
演習科目		
専門演習(児童学I)	田澤 薫	○

必修科目:◎ 必修選択科目:○ 選択科目:△

科目名	担当教員	必修/選択
専門演習(児童学II)	田澤 薫	○
専門演習 (児童臨床心理学II)	山田 麻有美	○
専門演習(声楽II)	藤田 明	○
専門演習(児童教育学I)	永井 理恵子	○
専門演習(児童教育学II)	永井 理恵子	○
専門演習(造形教育論I)	喜田 敬	○
専門演習(造形教育論II)	喜田 敬	○
専門演習(音楽創造論II)	村山 順吉	○
専門演習(保育実践論I)	相川 徳孝	○
専門演習(保育実践論II)	相川 徳孝	○
専門演習 (児童福祉実践論I)	金谷 京子	○
専門演習 (児童福祉実践論II)	金谷 京子	○
専門演習 (障害児心理II)	石川 由美子	○
専門演習(異文化間教育I)	佐藤 千瀬	○
専門演習(異文化間教育II)	佐藤 千瀬	○
専門演習(教育文化論I)	寺崎 恵子	○
専門演習(教育文化論II)	寺崎 恵子	○
専門演習(生涯学習I)	小池 茂子	○
専門演習(生涯学習II)	小池 茂子	○
専門演習(児童文学I)	松本 祐子	○
専門演習(児童文学II)	松本 祐子	○
専門演習(社会科I)	川瀬 敏行	○
専門演習(算数I)	佐藤 逸子	○
専門演習(算数II)	佐藤 逸子	○
卒業研究(児童学I)	田澤 薫	○
卒業研究(児童学II)	田澤 薫	○
卒業研究(児童臨床心理学I)	山田 麻有美	○
卒業研究(児童臨床心理学II)	山田 麻有美	○
卒業研究(日本教育史II)	石津 靖大	○
卒業研究(声楽I)	藤田 明	○
卒業研究(声楽II)	藤田 明	○
卒業研究(児童教育学I)	永井 理恵子	○
卒業研究(児童教育学II)	永井 理恵子	○
卒業研究(造形教育論II)	喜田 敬	○
卒業研究(音楽創造論I)	村山 順吉	○
卒業研究(音楽創造論II)	村山 順吉	○
卒業研究(保育実践論I)	相川 徳孝	○
卒業研究(保育実践論II)	相川 徳孝	○
卒業研究 (児童福祉実践論I)	金谷 京子	○
卒業研究 (児童福祉実践論II)	金谷 京子	○
卒業研究(障害児心理I)	石川 由美子	○
卒業研究(障害児心理II)	石川 由美子	○
卒業研究(異文化間教育I)	佐藤 千瀬	○
卒業研究(教育文化論I)	寺崎 恵子	○
卒業研究(教育文化論II)	寺崎 恵子	○
卒業研究(生涯学習I)	小池 茂子	○
卒業研究(生涯学習II)	小池 茂子	○
卒業研究(児童文学I)	松本 祐子	○
卒業研究(児童文学II)	松本 祐子	○
卒業研究(社会科II)	川瀬 敏行	○
卒業研究(算数I)	佐藤 逸子	○
卒業研究(算数II)	佐藤 逸子	○

※科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。

こども心理学科

基本情報

- 開設年度 2012年
- 学生数 1年次 70名
2年次 一名
3年次 一名
4年次 一名
(男39名/女31名)
2012年5月1日現在

学科目標

心理学の基礎をしっかりと学び、こども期にある人々にケア・サポートを提供する実践者を育てます。

こどもが育つ社会や文化、生活などの環境を理解し、子供たちを支え、人間的にとともに育っていく人材を育てます。

学科の学びやボランティア活動などを通じて広い視野を涵養し、複雑化した社会に対応できる人材を育成します。

学科概要

こころ、からだ、文化・思想・環境の3つの柱から、こどもについて学びます。こどもから青年期にかけての成長の過程で、さまざまな心身の問題を抱える必要がありますが、そうした問題に対して理解を深め、ケアできる力を養います。

学びの支援体制

- キャリアデザイン
- インターンシップ
- アセンブリアワー
- ボランティア活動
- e-learningによる学びの支援体制

将来の活躍分野

一般企業で働く

- リサーチを主業務とする企業
企業内のマーケティング部門、人事・労務部門
- 一般企業
幼児向けのおもちゃ会社(玩具メーカー)
教材関係、絵本などの会社、こども服メーカーなど

心理学の専門家になる

- 大学院への進学
臨床心理士/臨床発達心理士/スクールカウンセラーなど

教育関連

- 民間の教育機関等
心理職の公務員/心理職以外の公務員/病院など

取得可能な資格

- 認定心理士
※日本心理学会認定資格
- 児童指導員任用資格
- 児童福祉司任用資格
- 社会福祉主事任用資格
- 社会教育主事任用資格

専任教員一覧



学部チャプレン
みどり幼稚園チャプレン 教授
佐野 正子
キリスト教倫理、キリスト教史、キリスト教教育



学科長 教授
窪寺 俊之
スピリチュアルケア学、死生学、教会カウンセリング



副学科長 教授
金谷 京子
臨床発達心理学、教育心理学、特別支援教育



広報部長 教授
渡邊 正人
古代文学、考古学



教授
中村 馨男
衛生学、公衆衛生学、予防医学、環境保健



教授
原 一子
倫理学、ヨーロッパ文化学



教授
平山 正実
臨床死生学、精神医学、キリスト教とカウンセリング



教授
山田 麻有美
心理学概論、児童臨床心理学、心理療法



准教授
石川 由美子
障害児心理学、臨床発達心理学、絵本心理学



准教授
藤掛 明
臨床心理学、描画療法、アートセラピー



助教
竹淵 香織
臨床心理学、学生相談



特任講師
井上 知洋
障害児心理学、認知神経心理学



特任講師
川村 良枝
精神分析的な心理療法、集団精神療法



特任講師
齊藤 理砂子
学校保健、健康教育、ヘルスプロモーション

必修科目:◎ 必修選択科目:○ 選択科目:△

主な開設科目【専門科目】

科目名	担当教員	必修/選択	科目名	担当教員	必修/選択	科目名	担当教員	必修/選択
共通基本科目			教育測定・評価法		△	専門演習I(家族心理学)		○
キャリアデザインA	石川 由美子/ 井上 知洋/ 金谷 京子/ 窪寺 俊之/ 佐野 正子/ 竹淵 香織/ 中村 磐男/ 原 一子/ 平山 正実/ 藤掛 明/ 村上 淳子/ 山田 麻有美/ 渡辺 正人	◎	心理学実験を対象とした コンピュータ実習	渡辺 正人	○	専門演習I(応用心理学)		○
			心理検査実習		△	専門演習I(非行の心理)		○
			情報処理演習A		△	専門演習I(適応の心理)		○
			情報処理演習B		△	専門演習I(ボランティア とこどものケア)		○
			知的障害児の心理		△	専門演習I (スピリチュアルケア)		○
			肢体不自由児の心理		△	専門演習I(公衆衛生学・ 環境教育)		○
			病弱児の心理		△	専門演習I(倫理学)		○
			健康学系			専門演習I(日本文化学)		○
			体のしくみ・働き		◎	専門演習II(発達心理学)		○
			栄養学 (食品学を含む。)		◎	専門演習II(臨床発達心理学)		○
キャリアデザインB	石川 由美子/ 井上 知洋/ 金谷 京子/ 窪寺 俊之/ 佐野 正子/ 竹淵 香織/ 中村 磐男/ 原 一子/ 平山 正実/ 藤掛 明/ 村上 淳子/ 山田 麻有美/ 渡辺 正人	◎	学校看護学概論A		△	専門演習II(相談心理学)		○
			学校看護学概論B		△	専門演習II(家族心理学)		○
			免疫学・微生物学		△	専門演習II(応用心理学)		○
			小児保健学		△	専門演習II(非行の心理)		○
			病と健康の科学	中村 磐男	△	専門演習II(適応の心理)		○
			薬理学		△	専門演習II(ボランティア とこどものケア)		○
			学校保健概論		△	専門演習II (スピリチュアルケア)		○
			学校看護実習		△	専門演習II(公衆衛生学・ 環境教育)		○
			病児・障害児の 看護実習		△	専門演習II(倫理学)		○
			養護概論		△	専門演習II(日本文化学)		○
心理学概論	井上 知洋/ 山田 麻有美	◎	救急処理並びに実習		△	卒業研究I(発達心理学)		○
こども学	井上 知洋/ 金谷 京子	◎	環境衛生学		△	卒業研究I(臨床発達心理学)		○
児童心理学		◎	公衆衛生学		△	卒業研究I(相談心理学)		○
発達心理学概論		◎	健康相談活動		△	卒業研究I(家族心理学)		○
倫理学A	原 一子	△	精神保健学		△	卒業研究I(応用心理学)		○
倫理学B	原 一子	△	臨床看護実習		△	卒業研究I(非行の心理)		○
ボランティア論	佐野 正子/ 助川 征雄/ 渡辺 正人	△	環境・文化系			卒業研究I(適応の心理)		○
			世界のこども	寺崎 恵子	○	卒業研究I(ボランティア とこどものケア)		○
			日本文化学		△	卒業研究I(スピリチュアルケア)		○
			ヨーロッパ文化学		△	卒業研究I(公衆衛生学・ 環境教育)		○
			見るアート	喜田 敬	△	卒業研究I(倫理学)		○
			触れるアート	喜田 敬	△	卒業研究I(日本文化学)		○
			聴くアート	藤田 明	△	卒業研究II(発達心理学)		○
			食の文化		△	卒業研究II(臨床発達心理学)		○
			こどもの危機対応	金谷 京子	△	卒業研究II(相談心理学)		○
			こども国際協力		△	卒業研究II(家族心理学)		○
ボランティア実践論		△	教師論		△	卒業研究II(応用心理学)		○
		△	教育原理		△	卒業研究II(非行の心理)		○
		△	日本教育史		△	卒業研究II(適応の心理)		○
		△	教育社会学		△	卒業研究II(ボランティア とこどものケア)		○
		△	教育課程論		△	卒業研究II(倫理学)		○
		△	道徳教育の研究		△	卒業研究II(日本文化学)		○
		△	特別活動の理論と文化		△	卒業研究II(発達心理学)		○
		△	教育方法論		△	卒業研究II(臨床発達心理学)		○
		△	生徒指導論 (進路指導を含む。)		△	卒業研究II(相談心理学)		○
		△	福祉学概論		△	卒業研究II(家族心理学)		○
家族療法入門		△	障害児教育総論		△	卒業研究II(応用心理学)		○
		△	知的障害児の教育総論		△	卒業研究II(非行の心理)		○
		△	知的障害児の生理・病理		△	卒業研究II(適応の心理)		○
		△	聴覚障害児の教育総論		△	卒業研究II(ボランティア とこどものケア)		○
		△	視覚障害児の教育総論		△	卒業研究II(倫理学)		○
		△	知的障害児指導法		△	卒業研究II(日本文化学)		○
		△	障害児療育論		△	卒業演習		○
		△	病弱指導法		△	卒業論文		○
		△	肢体不自由児指導法		△	応用科目		
		△	重複障害児の教育総論		△	インターンシップI		△
ボランティア実践論		△	発達障害児の教育総論		△	インターンシップII		△
		△	福祉学概論	牛津 信忠	△	インディペンデント・ スタディア		△
		△	演習科目			インディペンデント・ スタディB		△
		△	専門演習I(発達心理学)		○	海外研修		△
		△	専門演習I(臨床発達心理学)		○			
		△	専門演習I(相談心理学)		○			
		△						
		△						
		△						
		△						

※科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。
※担当教員の記載のない科目は開講準備中です(2012年6月3日現在)。

人間福祉学科

基本情報

- 開設年度 1998年
- 学生数 1年次 82名
2年次 105名
3年次 92名
4年次 111名
(男214名/女176名)
2012年5月1日現在

学科目標

福祉のこころと高い専門知識をあわせもった人材を育成します。
福祉のこころを基盤として、福祉の街づくりに貢献する福祉行政職（公務員）やNPO活動等を展開する力のある地域福祉活動家、福祉的視野をもった第一線で活躍する企業人を育成します。

心理や環境を含めた広い視野と、深い人間理解を学び、
自分の関心を活かし多彩な職場で役立つ職業人を育成します。
認定心理士や福祉住環境コーディネーター等の資格取得をサポートし、保健・医療関係者とも連携をとるための知識をもった専門家を育成します。

これからの福祉社会で求められる、
「現場に強い」実践力のあるスペシャリストを育成します。
少人数教育による質の高い教育プログラムを提供し、また、社会福祉士、精神保健福祉士等国家試験受験に対し、学科独自の受験対策講座によって、現役合格をサポートします。卒業後もスーパービジョンの機会を保障し責任を持ってフォローアップを行います。

※スーパービジョン…社会福祉の実践現場において経験豊かな実践者が、若い実践者の悩み等に対し助言を与えるなどして専門職を養成すること。

学科概要

人と社会、福祉、心理の3つの柱から人間そのものを学びます。同じ社会の仲間として互いに尊重し支え合う「福祉のこころ」を育て、新しい福祉社会のあり方を探っていきます。福祉系資格の取得も積極的にバックアップしています。

学びの支援体制

- 実習ガイダンス
- アセンブリアワー
- 福祉現場実習
- 心理学実験実習
- 国家試験受験対策講座
- 北欧福祉研修

将来の活躍分野

- 福祉の現場で働く
- 心理学を活かして働く
- 医療機関で働く
- NPOで働く
- 公務員になる

取得可能な資格

- 社会福祉士
(国家試験受験資格)
- 精神保健福祉士
(国家試験受験資格)
- 高等学校教諭一種免許(福祉)
- 認定心理士
※日本心理学会認定資格
- 社会福祉主事任用資格
- 社会教育主事任用資格
- 児童指導員任用資格
- 図書館司書資格
- 学校図書館司書教諭資格

専任教員一覧



学部長 教授
牛津 信忠
社会福祉原論、
地域福祉(含む地域の福祉文化形成)



学部副チャブレン 助教
左近 豊
旧約聖書学、
キリスト教概論



学科長 教授
助川 征雄
ソーシャルワーク論



学生部長 教授
古谷野 亘
社会老年学



教授
池 弘子
発達心理学、
障害児心理学、
児童福祉



教授
梅津 迪子
幼児体育(発育・発達)、
レクリエーション論、
スポーツとジェンダー



教授
中谷 茂一
Child Maltreatment
(子ども虐待・ネグレクト)
に関連する子ども家庭福祉論、および家族社会学



准教授
相川 章子
精神保健福祉論、
精神保健福祉援助技術各論、
ソーシャルワーク



准教授
田村 綾子
精神保健福祉論、
ソーシャルワーク論、
スーパービジョン



准教授
野口 祐子
福祉環境論、
バリアフリー、
ユニバーサルデザイン



准教授
長谷川 恵美子
臨床心理学、カウンセリング論



助教
小山 義徳
教育心理学、認知心理学



助教
山口 圭
社会福祉学(社会福祉援助技術論・老人福祉論・介護福祉論)

主な開設科目【専門科目】

科目名	担当教員	必修/選択
専門基礎科目		
人間福祉総論	助川 征雄	◎
キリスト教人間学A	左近 豊	◎
キリスト教人間学B	左近 豊	◎
人間社会科目		
人と社会関連科目		
現代社会と福祉	牛津 信忠	△
死生学	横澤 義夫	△
生命倫理学	香川 知晶	△
社会学	阿部 英之助	○
法学	松村 芳明	○
人体の構造と機能及び疾病	齋 今	△
統計学	松原 望	△
社会調査の基礎	鷹野 吉章	△
社会調査の実際	古谷野 亘	△
福祉環境論A	野口 祐子	△
社会保障論		
保健医療サービス	中村 啓男	△
権利擁護と成年後見制度	田村 綾子	△
就労支援サービス	野口 勝則	△
ボランティア論B	川田 虎男	△
NPO・NGO論(国際協力)	林 明仁	△
NPO・NGO論(非営利組織)	大高 研道	△
衛生学入門	大江 敏江	△
公衆衛生学	中村 啓男	△
環境政策論	平 修久	△
環境保全論	村上 公久	△
レクリエーション論	梅津 迪子	△
リハビリテーション論	下岡 隆之	△
精神保健学	小林 政子	△
精神医学	高野 寛	△
スピリチュアルケア論	窪寺 俊之/ 平山 正実/ 藤掛 明	△
人間福祉の探求	古谷野 亘	△
人間福祉学特論A		
人間福祉学特論B		
心理関連科目		
心理学	小山 義徳	○
発達心理学A	池 弘子	△
発達心理学B	池 弘子	△
教育心理学	小山 義徳	△
社会心理学		
家族心理学	水本 深喜	△
コミュニティ心理学	長谷川 恵美子	△
産業心理学	真船 浩介	△
人間関係論	中嶋 励子	△
性格心理学	須川 聡子	△
カウンセリング論	吉田 沙蘭	△
心理学研究法	小山 義徳	△
心理学実験実習A	小山 義徳/ 長谷川 恵美子	△
心理学実験実習B	長谷川 恵美子/ 牟田 隆郎	△
福祉関連科目		
介護概論	高山 法子	△
介護技術	高山 法子	△
相談援助の基礎と専門職	大野 和男	△
社会福祉援助技術論A	田村 綾子	△
社会福祉援助技術論B	鷹野 吉章	△
児童福祉論A	池 弘子	△
児童福祉論B	池 弘子	△
高齢者福祉論A	山口 圭	△
高齢者福祉論B	山口 圭	△
障害者福祉論A	木下 大生	△
障害者福祉論B	木下 大生	△
公的扶助論	宮寺 良光	△
地域福祉論	牛津 信忠	△

科目名	担当教員	必修/選択
精神保健福祉論	相川 章子/ 大野 和男/ ユキザネ	△
精神保健福祉論援助技術総論		
精神保健福祉援助技術各論	相川 章子	△
精神科リハビリテーション学	田村 綾子	△
社会福祉運営管理論	早坂 聡久	△
福祉行財政と福祉計画	大塚 健司	△
更生保護制度	三澤 孝夫	△
スクールソーシャルワーク論		
国家資格演習・実習科目		
社会福祉士		
社会福祉援助技術演習A	中谷 茂一/ 野口 祐子/ 山口 圭	△
社会福祉援助技術演習B	野口 祐子/ 山口 由美	△
社会福祉援助技術演習C	山口 由美	△
社会福祉援助技術演習D	田村 綾子	△
社会福祉援助技術演習E	山口 圭	○
社会福祉援助技術現場実習指導I	田村 綾子/ 野口 祐子	△
社会福祉援助技術現場実習指導II	池 弘子/ 野口 祐子/ 山口 圭/ 山口 由美	△
社会福祉援助技術現場実習	池 弘子/ 野口 祐子/ 山口 圭	△
精神保健福祉士		
精神保健福祉援助演習	相川 章子/ 田村 綾子	△
精神保健福祉援助実習指導		
精神保健福祉援助実習	相川 章子/ 田村 綾子	△
教職実習科目		
社会福祉援助実習	森島 健	△
介護実習	高山 法子	△
演習科目		
専門演習(児童福祉論)I	池 弘子	○
専門演習(児童福祉論)II	池 弘子	○
専門演習(子ども家庭論)I	中谷 茂一	○
専門演習(子ども家庭論)II	中谷 茂一	○
専門演習(高齢者福祉論)I	古谷野 亘	○
専門演習(高齢者福祉論)II	古谷野 亘	○
専門演習(福祉環境論)I	野口 祐子	○
専門演習(福祉環境論)II	野口 祐子	○
専門演習(地域福祉論)I	牛津 信忠	○
専門演習(地域福祉論)II	牛津 信忠	○
専門演習(カウンセリング論)I	長谷川 恵美子	○
専門演習(カウンセリング論)II	長谷川 恵美子	○
専門演習(精神保健福祉論)I	相川 章子	○
専門演習(精神保健福祉論)II	相川 章子	○
専門演習(ソーシャルワーク論)I	助川 征雄	○
専門演習(ソーシャルワーク論)II	助川 征雄	○
専門演習(社会倫理)I	左近 豊	○
専門演習(社会倫理)II	左近 豊	○
専門演習(生活支援論)I	田村 綾子	○
専門演習(生活支援論)II	田村 綾子	○
卒業研究(児童福祉論)I	池 弘子	○
卒業研究(児童福祉論)II	池 弘子	○
卒業研究(子ども家庭論)I	中谷 茂一	○

必修科目:◎ 必修選択科目:○ 選択科目:△

科目名	担当教員	必修/選択
卒業研究(子ども家庭論)II	中谷 茂一	○
卒業研究(高齢者社会論)I	古谷野 亘	○
卒業研究(高齢者社会論)II	古谷野 亘	○
卒業研究(福祉環境論)I	野口 祐子	○
卒業研究(福祉環境論)II	野口 祐子	○
卒業研究(地域福祉論)I	牛津 信忠	○
卒業研究(地域福祉論)II	牛津 信忠	○
卒業研究(カウンセリング論)I	長谷川 恵美子	○
卒業研究(カウンセリング論)II	長谷川 恵美子	○
卒業研究(学習・教育心理学)I	小山 義徳	○
卒業研究(学習・教育心理学)II	小山 義徳	○
卒業研究(精神保健福祉論)I	相川 章子	○
卒業研究(精神保健福祉論)II	相川 章子	○
卒業研究(ソーシャルワーク論)I	助川 征雄	○
卒業研究(ソーシャルワーク論)II	助川 征雄	○
卒業研究(社会倫理)I	左近 豊	○
卒業研究(社会倫理)II	左近 豊	○
卒業研究(生活支援論)I	田村 綾子	○
卒業研究(生活支援論)II	田村 綾子	○
卒業論文		
社会福祉原論	牛津 信忠	◎

※科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。

資格関連科目

中学・高等学校教諭教職課程、図書館情報学課程の履修をする際に必要な科目群です。

教職科目：◇ 選択科目：△

開設科目

科目名	担当教員	必修/選択/教職
教育の基礎理論に関する科目		
教師論	小川 洋	◇
教育原理	小川 洋	◇
教育心理学	小山 義徳	◇
教育経営	島田 桂吾	◇
教育社会学	小川 洋	◇
日本教育史	石津 靖大	◇
教育課程及び指導法に関する科目		
教育方法論	小川 洋	◇
道德教育の研究	石井 昇	◇
特別活動の理論と方法	石井 昇	◇
社会科地理・歴史的分野教育法	石井 昇	◇
社会科公民的分野教育法	石井 昇	◇
社会科授業研究Ⅰ	石井 昇	◇
社会科授業研究Ⅱ	石井 昇	◇
公民科教育法	小川 洋	◇
地理歴史科教育法	小川 洋	◇
英語科教育法Ⅰ	長崎 睦子	◇
英語科教育法Ⅱ	長崎 睦子	◇
英語科教育法Ⅲ	西野 孝子	◇
英語科教育法Ⅳ	西野 孝子	◇
国語科教育法Ⅰ	熊谷 芳郎	◇
国語科教育法Ⅱ	熊谷 芳郎	◇
国語科教育法Ⅲ	熊谷 芳郎	◇
国語科教育法Ⅳ	熊谷 芳郎	◇
福祉科教育法Ⅰ	中谷 茂一	◇
福祉科教育法Ⅱ	中谷 茂一	◇
情報科教育法Ⅰ	石部 公男	◇
情報科教育法Ⅱ	石部 公男	◇
生活指導、教育相談および進路指導案に関する科目		
生徒指導論(進路指導を含む)	小川 洋	◇
教育相談(カウンセリングを含む)	山田 麻有美	◇

科目名	担当教員	必修/選択/教職
教育実習		
中学校教育実習	小川 洋/熊谷 芳郎/長崎 睦子	◇
高等学校教育実習	小川 洋/熊谷 芳郎/長崎 睦子/中谷 茂一	◇
司書に関する科目		
生涯学習概論	小池 茂子	△
図書館情報学概論		△
図書館制度・経営論		△
図書館情報技術論		△
図書館サービス概論		△
情報サービス論		△
児童サービス論	黒沢 克明	△
情報サービス演習A		△
情報サービス演習B		△
図書館情報資源概論		△
情報組織概説(目録)	榎本 裕希子	△
情報組織概説(分類)	河島 茂生	△
情報組織演習(目録)	榎本 裕希子	△
情報組織演習(分類)	河島 茂生	△
図書館基礎特論		△
図書館サービス特論		△
図書館情報資源特論		△
図書館実習	若松 昭子	△
司書教諭に関する科目		
学校経営と学校図書館	斉藤 規	△
学校図書館メディアの構成	若松 昭子	△
学習指導と学校図書館	米谷 茂則	△
読書と豊かな人間性	斉藤 規	△
情報メディアの活用	河島 茂生	△

※1 科目名、担当教員等の情報は、2012年度生用対象の資料を元に編集しています(休講等は記載しておりません)。担当教員の記載のない科目は開講準備中です(2012年6月3日現在)。

※2 資格取得のためには上記以外の科目の履修も必要です。また上記以外の資格の取得も可能です。詳細は、オープンキャンパス等でお尋ね下さい。

司書講習・司書教諭講習 実施概要(2011年度)

講習期間

司書講習	司書教諭講習
7月22日～9月24日	8月5日～8月25日

受講人数

	司書	司書教諭
全受講	71	8
部分受講	25	19
合計	96	27

受講生内訳(職業別)

司書	
図書館勤務	14
その他社会人	67
学生(他大学)*	15
司書教諭	
教員(現職)	12
その他社会人	2
学生(うち本学学生)	13(5)

※本学学生は、司書課程内での資格取得を原則とするため司書講習は受講できません。

教育職員免許状・資格取得者数一覧(2007～2011年度)

種別	2011	2010	2009	2008	2007	
高等学校教諭一種	国語	8	5	10	9	15
	英語	7	9	9	3	11
	福祉	1	2	1	3	3
	地理歴史	4	2	1	6	2
	公民	4	0	1	3	0
	情報	0	0	1	2	1
中学校教諭一種	国語	6	4	10	8	13
	英語	7	9	9	3	9
	社会	5	1	0	8	1
小学校教諭一種	35	44	20	—	—	
幼稚園教諭一種	80	78	95	107	97	
保育士	60	59	89	107	93	
図書館	司書	51	39	30	18	23
	司書教諭	32	27	7	6	6
社会教育主事	10	10	2	3	—	
日本語教師※	5	1	3	6	6	
認定心理士	17	9	26	6	14	

※ 法的資格でないが「日本語教員養成課程」で必要科目を修得することで修了証明書が取得可。

社会福祉士 国家試験受験資格取得者一覧(2007～2011年度)

	2011	2010	2009	2008	2007
国家試験受験資格取得者	24	34	29	33	27

社会福祉士国家試験受験結果(第24回～21回)

回数	24回	23回	22回	21回	
試験実施年	2012	2011	2010	2009	2008
国家試験受験者数(内新卒)	42(24)	53(34)	44(27)	45(32)	40(27)
国家試験合格者数(内新卒)	10(7)	22(19)	11(11)	14(14)	17(15)

[第24回社会福祉士国家試験結果(2011年度)について]

本人人間福祉学科では、2012年3月に卒業したもののうち、社会福祉士国家試験試験を24名が受験し、7名が合格。合格率は、29.2%でした(全国合格率26.3%)。なお、既卒者を含む総数では受験者42名、合格者10名、合格率23.8%でした。この合格率は、全国216校(受験者10名以上)の中で、95位となります。

精神保健福祉士 国家試験受験資格取得者一覧(2007年度～2011年度)

	2011	2010	2009	2008	2007
国家試験受験資格取得者	13	7	7	4	11

精神保健福祉士国家試験受験結果(第14回～10回)

回数	14回	13回	12回	11回	10回
試験実施年	2012	2011	2010	2009	2008
国家試験受験者数(内新卒)	19(12)	14(7)	10(7)	8(4)	14(11)
国家試験合格者数(内新卒)	9(6)	4(3)	4(4)	4(3)	9(8)

[第14回精神保健福祉士国家試験結果(2011年度)について]

本人人間福祉学科では、2012年3月に卒業したもののうち、精神保健福祉士国家試験試験を12名が受験し、6名が合格。合格率は、50.0%でした(全国合格率62.6%)。なお、既卒者を含む総数では受験者19名、合格者9名、合格率47.4%でした。この合格率は、全国117校(受験者10名以上)の中で、65位となります。

教員を目指す学生による学習活動支援

聖学院大学では、市教育委員会との協定により、聖学院大学生を市の公立小学校に派遣しています。実際の教育の充実にかかわるとともに、教員を目指す学生自身の励みともなっています。

●さいたま市(2010年5月提携)

年度	2011		2010	
	アシスタントティーチャー	チャレンジスクール	アシスタントティーチャー	チャレンジスクール
参加学校数	10	1	16	2
参加学生数	11	2	16	4

●上尾市

年度	2011	2010	2009	2008	2007
参加学校数	0	0	2	14	5
参加学生数	0	0	2	22	14

※学生数はのべ人数

朝日新聞出版『大学ランキング』2013年度 (2012年4月25日発行/2010年度結果)

幼稚園教諭採用数	全国 22位(31名)	小学校教員採用数	全国 90位(28名)
保育士採用数	全国 78位(17名)	社会福祉士国家試験合格者数	全国 106位(22名)

専任教職員数 (2012年4月1日現在)

大学

学科	政治経済	コミュニティ政策	欧米文化	日本文化	児童	こども心理	人間福祉	基礎総合教育部	
教授	11	8	10	6	6	5	6	0	
准教授	6	3	3	5	3	2	5	0	
講師	0	0	0	0	1	0	0	0	
助教	0	2	0	2	1	1	2	0	
助手	0	0	0	0	0	0	0	1	
特任教員(講師・助手)	1	5	1	0	5	6	0	7	総計
合計	18	18	14	13	16	14	13	8	114

大学院

教授	11
准教授	0
講師	0
合計	11

事務職員(法人全体)

職員	135
合計	135

総合研究所

教授	3
准教授	1
講師	3
助教	2
研究員	2
合計	11

アセンブリアワー

主なプログラム内容(2011年度)

開催時期	主なプログラム内容
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・キリスト教講演会「神にゆだねる～地球規模の破壊を前に」 フォト・ジャーナリズム 桃井和馬(2年生以上) ・新入生オリエンテーション「大学で生活するために」(政治経済学科1年) ・アドバイザーグループ懇談会(欧米文化学科・日本文化学科1年) ・アドバイザーグループ別懇談会(児童学科1年) ・新入生ガイダンス(人間福祉学科1年) ・ゴスペルコンサート「明日はどんな日か」 クリスチャン・アーティスト 森祐理(1年生) ・海外研修説明会・海外企業インターンシップ説明会(欧米文化学科) ・グループ別幼稚園見学(児童学科)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会(政治経済学科) ・震災ボランティア報告会 ・TOEFL-ITP(欧米文化学科) ・特別研究会報告会 教授・小川洋(児童学科) ・社会福祉士・精神保健福祉士ってなあに?(人間福祉学科) ・大学NPO報告会(コミュニティ政策学科) ・海外ボランティア説明会(欧米文化学科) ・日本文化学会学生集会(日本文化学科) ・教職に関する説明会(児童学科) ・専門演習・保育実習説明会(児童学科) ・福祉士資格取得希望者履修ガイダンス(人間福祉学科2年) ・国際交流会(国際部主催) ・公務員講座説明会(コミュニティ政策学科) ・海外児童学研修(児童学科) ・専門演習ガイダンス(人間福祉学科2年) ・専門演習登録説明会(欧米文化学科) ・専門演習Ⅰ説明会(日本文化学科) ・保育実習A,B事前指導(児童学科) ・就職キックオフガイダンス(3年生対象)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会「銀座ミツバチ物語」田中淳夫(政治経済学部) ・食と農のフォーラム(政治経済学部)(外部講演会参照) ・TOEIC-IP(欧米文化学科) ・日文の日文化講演会「吉宗の時代の災害ボランティア」 教授・東島誠(日本文化学科) ・保育実習A,B事前指導(児童学科) ・福祉士資格取得希望者履修ガイダンス(人間福祉学科2年) ・SLEP TEST(コミュニティ政策学科1年) ・専門演習登録(欧米文化学科) ・就職ガイダンス(日本文化学科2年) ・卒業生を招いて 学生生活・就活へのアドバイス(人間福祉学科) ・卒業生の軌跡～ヨーロッパでバンド活動～(欧米文化学科) ・教務指導(日本文化学科1年) ・2012年度幼稚園実習/保育実習A・Bガイダンス(児童学科) ・北欧福祉研修(フィンランド研修)報告会(人間福祉学科) ・「子どもNPOとまちづくり」NPO子ども文化ステーション・武藤定明(コミュニティ政策学科・児童学科) ・保育実習A事前指導/アドバイザーグループ懇談会(児童学科)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・学長講話
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・企業インターンシップ&NPO実習報告会(政治経済学部) ・狂言祭(日本文化学科) ・幼稚園教育実習事前指導(児童学科) ・保育実習A事後指導 ・「健康・医療・福祉都市構想について～安心・安全な街づくりと志木市の求める公務員像～」志木市長 長沼明(コミュニティ政策学科) ・ハロウィーン(欧米文化学科) ・集中講義説明会 身体表現/韓国研修説明会(日本文化学科) ・北欧福祉研修ガイダンス(人間福祉学科) ・創立記念講演会「ジャパニーズ・ドリーム～勇気、希望、そして夢～」 教授・菊地順(政治経済学部、欧米文化学科、日本文化学科) ・児童学海外研修について(児童学科) ・創立記念講演会「人格存在に参与し合って生きる～福祉文化の広がりを求めて～」 教授・牛津信忠(コミュニティ政策学科、児童学科、人間福祉学科)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・専門演習ゼミ説明会(コミュニティ政策学科) ・卒論中間発表(欧米文化学科) ・国語科教育実習報告会/日本語教員実習報告会(日本文化学科) ・卒業論文テーマ発表会(児童学科) ・福祉士資格取得実習(人間福祉学科) ・「激動する中東情勢を読み解く～アラブの春、あるテロリストの死～」 放送大学教授・高橋和夫(政治経済学部) ・埼玉県警出張講義(コミュニティ政策学科) ・TOEFL-ITP(欧米文化学科) ・卒業論文中間発表(日本文化学科) ・保育実習B事後指導 ・卒業論文中間発表会(人間福祉学科) ・秋の講演会2011「日本の針路と若者の希望」経済産業大臣・衆議院議員 枝野幸男 ・クリスマス準備(欧米文化学科) ・北欧福祉研修ガイダンス(人間福祉学科) ・ITパスポート試験学生説明会(コミュニティ政策学科) ・グリム童話の魅力(欧米文化学科、児童学科) ・専門演習Ⅱゼミ分け説明会(日本文化学科) ・いせひでこ講演「いのちをみつめて」(人間福祉学科)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回留学生日本語弁論大会 ・第5回英語スピーチコンテスト ・クリスマス礼拝 ・卒論中間発表(政治経済学部)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・「夢とヨーロッパ文明」早稲田大学教授 甚野尚志/TOEIC IP(欧米文化学科) ・「戦艦大和の上で展開された討論から」准教授・熊谷芳郎(日本文化学科) ・保育実習B事後指導(児童学科) ・「絶望から希望・再生へ～樹海からの生還」 本多良男・出山広之(政治経済学部) ・学生研修発表会(欧米文化学科) ・実習報告会(児童学科) ・北欧福祉研修事前学習会(人間福祉学科) ・SLEPテスト(欧米文化学科1年) ・「精神病院を捨てたイタリア 捨てない日本」ジャーナリスト・大熊一夫(人間福祉学部)

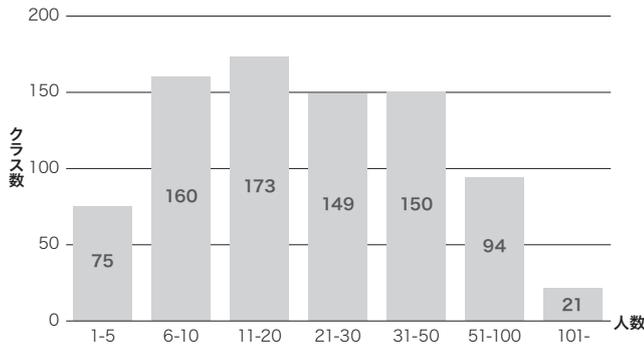
※2011年度は震災の影響で5月より始業となりました。そのほか、学科別の学生相談日、ゼミ交流会、キャリアサポートセンター主催就職活動支援プログラムなどが開催されています。

授業・履修状況

クラス規模状況

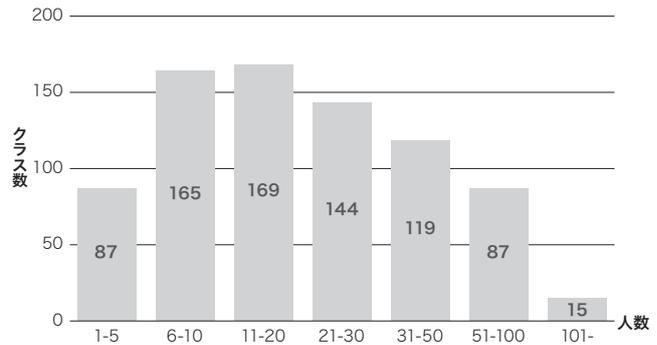
2011年度 春学期

(2011年6月24日現在)



2011年度 秋学期

(2011年11月22日現在)

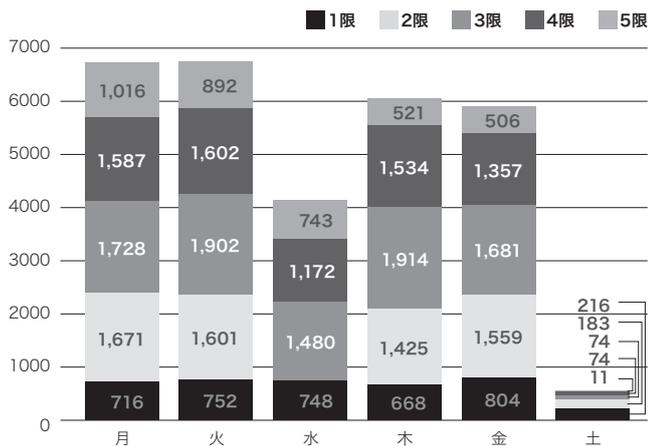


※「基礎教育入門(コンピュータ基礎)A・B」(在宅学習)を除く。

曜日・時限別履修者数

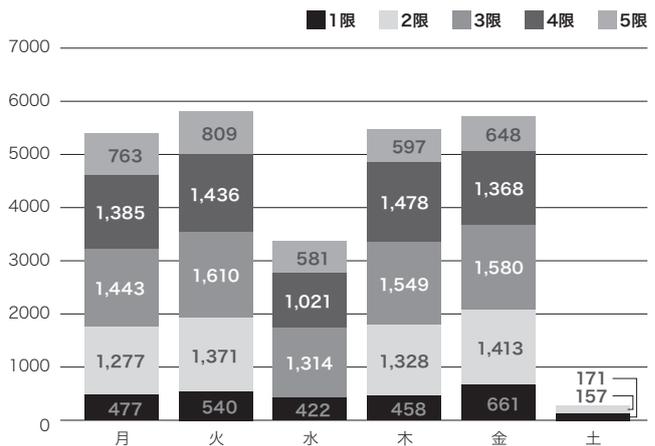
2011年度 春学期

開講時限	月	火	水	木	金	土	総計
1限	716	752	748	668	804	216	3,904
2限	1,671	1,601	—	1,425	1,559	183	6,439
3限	1,728	1,902	1,480	1,914	1,681	74	8,779
4限	1,587	1,602	1,172	1,534	1,357	74	7,326
5限	1,016	892	743	521	506	11	3,689
総計	6,718	6,749	4,143	6,062	5,907	558	30,137



2011年度 秋学期

開講時限	月	火	水	木	金	土	総計
1限	477	540	422	458	661	157	2,715
2限	1,277	1,371	—	1,328	1,413	171	5,560
3限	1,443	1,610	1,314	1,549	1,580	—	7,496
4限	1,385	1,436	1,021	1,478	1,368	—	6,688
5限	763	809	581	597	648	—	3,398
総計	5,345	5,766	3,338	5,410	5,670	328	25,857



学部科目等履修生実績(2009~2011年度)

	2011	2010	2009
履修科目数	7	6	23
人数	13	4	10

リカレント教育講座(2009~2011年度)

	2011		2010		2009	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
受講者数	45	44	47	61	56	51
講座数	8	11	8	18	8	11

聖学院大学では埼玉県と協定し、2007年度より団塊世代・高齢者を対象とした開放授業講座(リカレント教育講座)を開講しています。

履修について
基礎科目
教養総合科目
政治経済学科
「ミニミニ」政策学科
欧米文化学科
日本文化学科
児童学科
こども心理学科
人間福祉学科
資格関連科目

学部のその他の

大学院

大学院

教員と主な担当科目



大学院長
大木 英夫



アメリカ・ヨーロッパ文化学研究科長
高橋 義文



政治政策学研究科長
松原 望



人間福祉学研究科長
窪寺 俊之

肩書	教員名	主な担当科目
アメリカ・ヨーロッパ文化学研究科		
教授・研究科長	高橋 義文	アメリカ文化学研究E/アメリカ文化学研究E演習I / ヨーロッパ文化学特殊研究/アメリカ・ヨーロッパ文化学総論/★原書講読A・英語/★大学院コロキウム
教授・大学院長	大木 英夫	キリスト教文化学研究A / アメリカ・ヨーロッパ文化学総論/キリスト教文化学A演習I・II/キリスト教文化学特殊研究 / キリスト教文化学研究E/★大学院コロキウム
教授	福田 敦子	ヨーロッパ文化学研究D
教授	鶴沼 裕子	日本プロテスタント文化研究/アメリカ・ヨーロッパ文化学総論 / 日本文学B演習I・II / 日本文学特殊研究
教授(※)	大木 雅夫	アメリカ・ヨーロッパ文化学総論
教授	片柳 榮一	ヨーロッパ文化学研究C/ヨーロッパ文化学C演習I・II/原書講読AB・ラテン語/★原書講読B・独語/アメリカ・ヨーロッパ文化学総論/ヨーロッパ文化学特殊研究
教授	鹿瀬 颯枝	★原書講読B・仏語
教授(※)	岸田 貞夫	総合文化学特殊研究
教授(※)	窪寺 俊之	総合文化学特殊研究
教授(※)	郡司 篤晃	総合文化学特殊研究
教授	清水 正之	日本思想文化研究/日本文化学演習I
教授	田中 浩	比較思想研究/日本文化学特殊研究/日本文化学A演習I・II/アメリカ・ヨーロッパ文化学総論
教授	原 一子	★原書講読A・独語
教授(※)	平石 雄一郎	総合文化学特殊研究
教授(※)	平山 正実	総合文化学特殊研究
教授	藤原 淳賢	キリスト教文化学研究F
教授	松谷 好明	キリスト教文化学研究B
教授(※)	松原 望	総合文化学特殊研究
教授	森田 美千代	アメリカ文化学研究F/アメリカ文化学A演習I・II / 研究方法特論I・II/アメリカ文化学特殊研究
准教授	左近 豊	★原書講読AB・ヘブライ語
准教授(※)	藤掛 明	総合文化学特殊研究
教授	新井 明	ヨーロッパ文化学研究B/アメリカ・ヨーロッパ文化学総論/ヨーロッパ文化学B演習I/ヨーロッパ文化学特殊研究
教授	古屋 安雄	アメリカ文化学研究A/アメリカ・ヨーロッパ文化学総論/アメリカ文化学A演習I/アメリカ文化学特殊研究/★大学院コロキウム
非常勤講師	柳父 園近	ヨーロッパ文化学研究E

【★印は政策研あるいは福祉研共通】

【(※)は政治政策学研究科、または人間福祉学研究科が主担当】

肩書	教員名	主な担当科目
政治政策学研究科		
教授・研究科長	松原 望	基礎統計分析/計量社会科学研究/基礎統計分析演習I/★大学院コロキウム
教授	阿久戸 光晴	デモクラシー・人権政策研究
教授	石部 公明	応用経済学研究
教授	大木 雅夫	欧米法制文化論/EU法研究/欧米法制文化論演習I/デモクラシー・人権政策研究/★大学院コロキウム
教授	岸田 貞夫	租税法研究C/租税法C演習I・II
教授	栗城 壽夫	憲法原論研究/デモクラシー・人権政策研究/憲法原論演習I
教授	後藤 兼一	情報管理論研究
教授	柴田 武男	経済学研究/経済学演習I・II
教授	標 宣男	リスク科学論研究
教授	平 修久	まちづくり論研究/まちづくり論演習I
教授(※)	田中 浩	政治思想研究/政治思想演習I
教授	平石 雄一郎	租税法研究A/租税法A演習I・II
教授	村上 公久	地球環境論研究
講師	大塚 健司	埼玉地域政策研究
客員教授	佐々木 信夫	公共政策研究/公共政策演習I
客員教授	富沢 賢治	社会政策論研究/NPO・NGO論
客員教授	松田 直樹	租税法研究B/租税法B演習I・II
非常勤講師	大森 誠司	地方財政論研究
非常勤講師	康 仁徳	北東アジア国際関係研究
非常勤講師	児玉 博昭	政策評価論研究

【★印は文化研あるいは福祉研共通】

【(※)はアメリカ・ヨーロッパ文化学研究科、あるいは人間福祉学研究科が主担当】

肩書	教員名	主な担当科目
人間福祉学研究科		
教授・研究科長	窪寺 俊之	スピリチュアルケア特論I・II/スピリチュアルケア研究演習I・II/★大学院コロキウム
教授	池 弘子	発達心理学研究/発達心理学研究演習I
教授	牛津 信忠	社会福祉学研究/社会福祉学研究演習I
教授	郡司 篤晃	医療・福祉政策特論I・II/医療・福祉政策論研究演習I
教授	古谷野 亘	高齢者保健福祉特論/研究法入門/高齢者保健福祉研究演習I/調査研究法I(量的研究)
教授	助川 征雄	ソーシャルワーク研究/ソーシャルワーク研究演習I・II
教授(※)	高橋 義文	キリスト教人間学研究
教授	田澤 薫	児童学研究演習II
教授	永井 理恵子	児童教育学特論/児童教育学研究演習I
教授	中谷 茂一	児童福祉特論/児童福祉研究演習I
教授	中村 皓男	環境保健学特論/環境保健学演習I
教授	平山 正実	精神保健学研究/臨床死生学概論/臨床死生学特論I/グリーフケア特論/臨床死生学・グリーフケア研究演習I/★大学院コロキウム
教授	松本 祐子	児童表現法指導特論
教授	村山 順吉	児童表現法指導特論
准教授	相川 章子	精神保健福祉特論/精神保健福祉研究演習I
准教授	石川 由美子	児童・青年期心理病理特論
准教授	小池 茂子	児童文化特論
准教授	野口 祐子	福祉工学特論
准教授	藤掛 明	キリスト教とカウンセリングI/キリスト教カウンセリング事例研究/キリスト教とカウンセリング研究演習I・II
講師	佐藤 千瀬	異文化間教育特論
助教	寺崎 恵子	児童文化特論
非常勤講師	入江 礼子	保育・教育実践研究法
非常勤講師	小倉 啓子	調査研究法II(質的研究)
非常勤講師	堀 壱	キリスト教とカウンセリングII

【★印は文化研あるいは政策研共通】

【(※)はアメリカ・ヨーロッパ文化学研究科が主担当】

大学院在籍生数

2012年5月1日現在

研究科名	アメリカ・ヨーロッパ文化学研究所 (博士前期)			アメリカ・ヨーロッパ文化学研究所 (博士後期)			政治政策学研究所 (修士)			人間福祉学研究所 (修士)			総計
	定員	現員	内女子数	定員	現員	内女子数	定員	現員	内女子数	定員	現員	内女子数	
1年(修士・博士)	5	2	1	5	8	3	10	13	2	10	10	6	33
2年(修士・博士)	5	8	4	5	7	3	10	19	3	10	4	4	38
3年(博士)	—	—	—	5	10	6	—	—	—	—	—	—	10
合計	10	10	5	15	25	12	20	32	5	20	14	10	81

社会人学生年代別在籍状況 (大学卒業後3年以上、大学等卒業後1年以上の社会人経験を有する者)

年代	人数	20代	30代	40代	50代	60代
アメリカ・ヨーロッパ文化学研究所(前期・後期)	25	4%	28%	20%	28%	16%
政治政策学研究所	19	21%	68%	5%	—	5%
人間福祉学研究所	12	8%	17%	33%	33%	8%

大学院専任教員数

教授	11
准教授	0
講師	0
合計	11

修了状況

研究科名	アメリカ・ヨーロッパ文化学研究所 (博士前期)	アメリカ・ヨーロッパ文化学研究所 (博士後期)	政治政策学研究所 (修士)	人間福祉学研究所 (修士)	総計
2011年度	5	1	27	5	38
2010年度	4	4	18	12	38
2009年度	3	3	18	6	30

RA/TAについて

大学院生の経済的サポートと研究遂行能力を向上させるため、聖学院大学大学院ではリサーチ・アシスタント(RA)制度およびティーチング・アシスタント(TA)制度を導入し援助を行っています。
RAは、総合研究所、大学院が主催する研究会やシンポジウム、共同研究を遂行する補助業務を行います。応募対象者は博士後期課程の大学院生です。
TAは、学部で授業科目にかかわる教育上の補助業務を行います。応募対象者は修士課程/博士前期課程の大学院生です。

	RA	TA
2011年度	5	8
2010年度	9	6
2009年度	8	8

大学院科目等履修者数

	研究科科目	春学期	秋学期	合計
2011年度	文化研系	4	6	10
	政策研系	1	0	1
	福祉研系	8	7	15
	計	13	13	26
2010年度	文化研系	2	2	4
	政策研系	2	3	5
	福祉研系	9	14	23
	計	13	19	32
2009年度	文化研系	9	1	10
	政策研系	1	2	3
	福祉研系	12	4	16
	計	22	7	29

大学院修了後の主な進学先・勤務先

さいたま市役所/
本庄市市議会議員/
埼玉県/
小山市役所/
聖学院大学大学院アメリカ・ヨーロッパ文化学研究所博士後期課程/
合同酒精(株)/
名古屋経済大学大学院博士後期課程/
聖学院/
日本ドナルドタン(株)/
関東自動車協議会/
ヤマハ(株)/
巢鴨市役所/
財務省東京税関/
上尾市役所/
福岡県立大学/
大阪キリスト教短大/
静岡県立大学大学院博士後期課程/
九州大学大学院博士後期課程/
トリニティ・ウェスタン大学連合
カナダ神学校修士課程/
千葉商科大学大学院博士後期課程/
東武鉄道(株)/
埼玉県社会福祉事業団/
保護観察官/
東亜学園高校/
我孫子市市議会議員/
(株)ダイヤ高齢社会研究財団/
(株)日本M&Aセンター/
全国農業協同組合/
(株)日本看護協会看護教育センター/
石川県/
厚生労働省/
静岡県立大学/
文京大学付属中学校・高等学校/
帝京大学/
東京YMCA社会体育・保育専門学校/
埼玉県議会議員/
島根大学医学部/
電通/
日本私立学校振興・共済事業団/
みずほ銀行/
社会福祉協議会/
戸田翔陽高校/
(株)村山鋼材/
経済産業省/
教育委員会/
(株)ペアレックス/
深谷メンタルクリニック/
(株)ローソン/
東日本銀行/
清水建設(株)/
聖学院大学総合研究所/
浦和税理士法人/
(株)日本政策金融公庫/
TAC(株)/
(株)日本エスシーマネージメント/
(株)グローイング総研/
(株)エムエムジー経営研究所/
ハイトスコアソリューション(株)/
(株)リアル/
(財)高齢者住宅財団/
JTB日本交通公社/
東京西徳州会病院

2012年度大学院 外国籍学生在籍数 2012年5月1日現在

国籍名	国籍名	男子	女子	総計
アメリカ・ヨーロッパ文化学	中国	0	1	1
	ネパール	0	0	0
政治政策学	中国	3	2	5
	ベトナム	1	0	1
人間福祉学	中国	0	0	0
総計		4	3	7

東日本大震災・復興支援活動

聖学院大学では、東日本大震災で被災された皆様のために、少しでも力になりたいと思い、教職員と学生が心を合わせて支援活動を行っています。震災が発生した直後は、各人がそれぞれ支援活動を行っていましたが、2011年5月、聖学院大学の学生を中心とした復興支援ボランティアセンターが設置され、2012年には聖学院大学復興支援ボランティアチームと改称しました。また、今年度には、同時に同チームの活動契機の一つとしてボランティア活動全体を支援するボランティア活動支援センターが設置され、現在に至っています。昨年度の同チームの活動概要を以下に記します。(2012年6月1日現在)

活動概要(2011年度～2012年5月)

1. ガレキ撤去などの復興支援ボランティア 2011年

場所	日程	参加人数
岩手県野田村	5月26日～ 5月29日	7
	6月30日～ 7月 3日	9
	8月31日～ 9月 3日	7
上尾市社会福祉協議会・上尾市との協働によるボランティアバス	6月 9日～ 6月11日	4
	8月23日～ 8月25日	9
	10月26日～10月28日	4
大学主催によるボランティアバス	8月16日～ 8月18日	20

2. 埼玉県旧騎西高校(避難所)における支援

こども心理学科金谷京子教授及び臨床発達心理士会による毎月1回の「こども遊び広場」実施による児童支援



3. 岩手県野田村・田野畑村の保育所や児童館における読み聞かせボランティア 2012年

聖学院大学の学生(主にこども心理学科生)が、東日本大震災被災地の児童保育施設を訪問し、子どもたちの傍らに寄り添い、子どもたちの様子からシグナルを感じ取りながら、子どもたちに応対することを体験していただくもの

場所	日程	参加人数
岩手県野田村・田野畑村訪問	2月23～26日	3
野田村立玉川保育所・田野畑村立若桐保育園・田野畑村立たのはた児童館	4月18～21日	8
野田村立玉川保育所・田野畑村立若桐保育園・田野畑村立たのはた児童館	5月16～19日	5



4. 岩手県釜石市鶴住居地区プロジェクト: 同地区における生活再建への支援 2011年～2012年

(1)「サンタプロジェクト」

- ・鶴住居/箱崎地区の仮設住宅在住の方を対象にクリスマスオーナメント845個の作成
- ・12月9日～11日、同地区仮設住宅の親子対象に「おともだち広場」にてクリスマス会の実施後、地区の仮設住宅約600戸へのクリスマスオーナメントの訪問配布。学生6名、教職員8名が参加

(2)「どんぐりウミネコ村構想(旅館「宝来館」女将提唱)」の復興プロジェクト支援の一環としての「グリーンプロジェクト」:植物を介した復興支援・交流活動の推進

日程	内容/場所	参加人数	
2月21日～23日	桜などの植樹候補地の下見を実施 現地NPO主催の情報発信動画スタディーツアー参加 児童対象のひな祭り準備会を実施	学生6、 教職員4	
1月16日～2月28日	桜の贈呈に向けた募金活動を実施 募金総額:計480,834円、募金活動参加者累計76名		
	1月16日～21日	学内	学生41
	2月26日	巣鴨駅/駒込駅	学生21*
	2月27日	上尾駅	学生8
2月28日	大宮駅	学生6	
4月20日～22日	さいたま市盆栽町「清香園」協力により鉢植えミニ桜約300鉢を地域の希望者への贈呈配布する「桜プロジェクト」を実施	学生22名、 教職員5名	
5月18日～5月20日	「あそびのひろば&お掃除ボラ」実施	鶴住居地区仮設商店街・ 根浜地区近隣	学生8名、 一般3名、 教職員5名
5月21・24・25日	「グリーンプロジェクト」募金活動(総額43,858円)	盆栽町での盆栽祭り・学内	学生26名
5月26日	学生復興アイデアコンテスト本選において「グリーンプロジェクト」に関するプレゼンテーションを実施	東北大学	学生6名



サンタプロジェクト(2011年12月)



桜プロジェクト募金活動(2012年1月)



桜プロジェクト(2012年4月)

*ボーイスカウト含む